

案件対象施設  
及び  
指定管理者候補者選定方法等一覽  
(施設所管課による選定方法等案)

令和5年7月25日開催  
弘前市指定管理者選定等審議会



案件対象施設及び指定管理者候補者選定方法等一覧（総括表）

No.	募集グループ名	施設名称	施設数	選定方法等(案)			(参考)現在の状況			施設所管課
				選定方法	指定管理者	指定期間(年)	選定方法	指定管理者	指定期間(年)	
1	弘前市急患診療所	弘前市急患診療所	1	非公募	一般社団法人 弘前市医師会	3	非公募	一般社団法人 弘前市医師会	5	健康増進課
2	弘前市立観光館	弘前市立観光館	1	非公募	公益社団法人 弘前観光コンベンション協会	5	非公募	公益社団法人 弘前観光コンベンション協会	5	観光課
3	星と森のロマントピア	星と森のロマントピア	1	非公募	一般財団法人 星と森のロマントピア・そうま	3	非公募	一般財団法人 星と森のロマントピア・そうま	5	
4	弘前市緑の相談所等	弘前市緑の相談所	5	非公募	一般財団法人 弘前市みどりの協会	5	非公募	一般財団法人 弘前市みどりの協会	5	公園緑地課
		弘前城植物園								
		弘前城								
		弘前城情報館								
		弘前市藤田記念庭園								
5	弘前市野外活動施設	弥生いこいの広場	1	非公募	一般財団法人 弘前市みどりの協会	5	非公募	一般財団法人 弘前市みどりの協会	5	
6	弘前市生きがいセンター	弘前市生きがいセンター	1	非公募	公益社団法人 弘前市シルバー人材センター	5	非公募	公益社団法人 弘前市シルバー人材センター	5	介護福祉課
合計			10							



# 1 弘前市急患診療所

指定管理者候補者選定方法等一覽



# 弘前市急患診療所指定管理者候補者選定方法等一覧

担当部課名	健康こども部健康増進課
施設名称	弘前市急患診療所
<b>1. 施設の概要について</b>	
設置の目的	休日等や平日夜間の医療機関が休診している時間帯における、一次救急医療を必要とする患者の応急手当を目的とする
施設所在地	弘前市大字野田二丁目7番地1 弘前総合保健センター1階及び2階内(共用部分を含む)
施設規模	構造 鉄筋コンクリート造 延床面積 206.98㎡(共用部分を除く)
施設内容	施設内容 風除室、待合ロビー、事務室、医局(3部屋)、診察室(3部屋)、処置室、 物品倉庫、採尿室、レントゲン室 等 共用部分 廊下、トイレ、第一会議室、エレベーター 等
開館時間	夜間診療: 19:00~22:30(年中無休) 日中診療: 10:00~16:00(日曜日・祝日・8/13・12/31・1/1~1/3)
指定管理者制度の導入・更新時期	平成18年4月から導入(平成22年、平成26年、平成30年に更新)
現在の指定管理者	一般社団法人 弘前市医師会

# 弘前市急患診療所指定管理者候補者選定方法等一覧

2. 現指定期間の実績・評価・課題等について							
項目						評価	
成果指標 / 利用状況	指標	/					成果指標は設定していません。
	目標値						
	実績						
	達成度						
	項目						
	実績						
	項目						
	実績						
指定管理者の収支状況	項目	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	評価
	収支	5	5	5	7	7	指定管理料の範囲で施設の運営・管理ができているため、収支状況については概ね良好である。
	収入(千円)	93,878	97,253	95,196	94,895	94,895	
	指定管理料	93,878	97,253	95,196	94,895	94,895	
	利用料金						
	その他						
	支出(千円)	93,873	97,248	95,191	94,888	94,888	
	人件費	87,624	90,937	88,827	88,524	88,524	
	事務費	1,576	1,595	1,605	1,605	1,605	
	管理費						
	その他	4,673	4,716	4,759	4,759	4,759	



# 弘前市急患診療所指定管理者候補者選定方法等一覧

項目		内容			
管理運営業務	主な管理運営業務の内容	一次救急医療の提供、使用料及び手数料の徴収事務、診療報酬請求等に係る業務、施設及び設備の維持管理業務、その他市長が必要と認める業務			
	結果	一日も欠かすことなく、夜間・休日における一次救急医療の提供ができた。			
	評価	感染症の感染拡大等が懸念される状況でも、感染対策を講じ、可能な限りの診療を継続して行った。			
自主事業	事業計画の内容	/			
	結果				
	評価				
評価課題を踏まえた、指定管理者の選定方法や施設の管理運営における課題		概ね良好に管理運営されているが、時折、接遇に関して利用者からの改善要望が出された。また職員研修を企画するも、参加者がほとんどいなかった。			
評価課題を踏まえて、指定管理者の選定方法や施設の管理運営に反映した改善内容		選定基準においてサービスの向上と施設の維持管理に係る配点を高く設定し、市民の満足度向上や安定した医療の提供に繋がる提案を評価することとした。			
<b>3. 指定管理者に特に要請する事項</b>					
<p>(1) 休日及び夜間における入院加療を必要としない一次救急医療の提供を行う公の施設であることを十分理解し、安定した管理・運営を行うことで市民に安心を与える施設でありつづけること。</p> <p>(2) 安定した運営のために、急患診療所に係る全スタッフと定期的に会議及び研修を開催し、施設管理の改善を常に図ること。</p>					
<b>4. 次期指定期間における成果指標について</b>					
指標内容	成果指標は設定していません。				
目標値	/				
指標内容					
目標値	/				
指標内容					

# 弘前市急患診療所指定管理者候補者選定方法等一覧

5. 次期指定管理者の選定方法等について			
募集方法	非公募		
非公募とする団体	一般社団法人 弘前市医師会		
非公募とする理由	きわめて専門的な知識・技能が必要な施設であり、当該団体が市内で唯一医療業務に精通した開業医師が多数所属する団体であり安定した管理運営が可能のため。		
指定期間	3年		
5年以外とする理由	当該施設は、令和9年度に、旧弘前市立病院跡地に移転する予定であり、募集要項や管理業務基準書の内容に変更が生じることが見込まれるため。		
利用料金制の有無	無し		
応募要件	/		
グループ応募の可否			
事業所の範囲			
専門資格等の要否			
選定基準			
評価項目		評価の視点	配点
(1)	総合的事項		10
	施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	市が設置する診療所の役割、目的を理解した事業計画となっているか。	10
(2)	市民の平等な利用を確保することができること		5
	平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	誰でも利用できるように、医療提供体制が整えられているか。	5
(3)	施設の設置目的を効果的に達成することができること		40
	① サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	市民の満足度向上のための具体的な手法が記載され、効果が期待できるか。利用者の意見を集め、活用する工夫が考えられているか。	20
	② 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	医療機器や医薬材料等の管理を適切に行い、安定した医療の提供が行えるよう計画されているか。	20
(4)	施設の効率的な管理運営ができること		25
	① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。	15
	② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	10

## 弘前市急患診療所指定管理者候補者選定方法等一覧

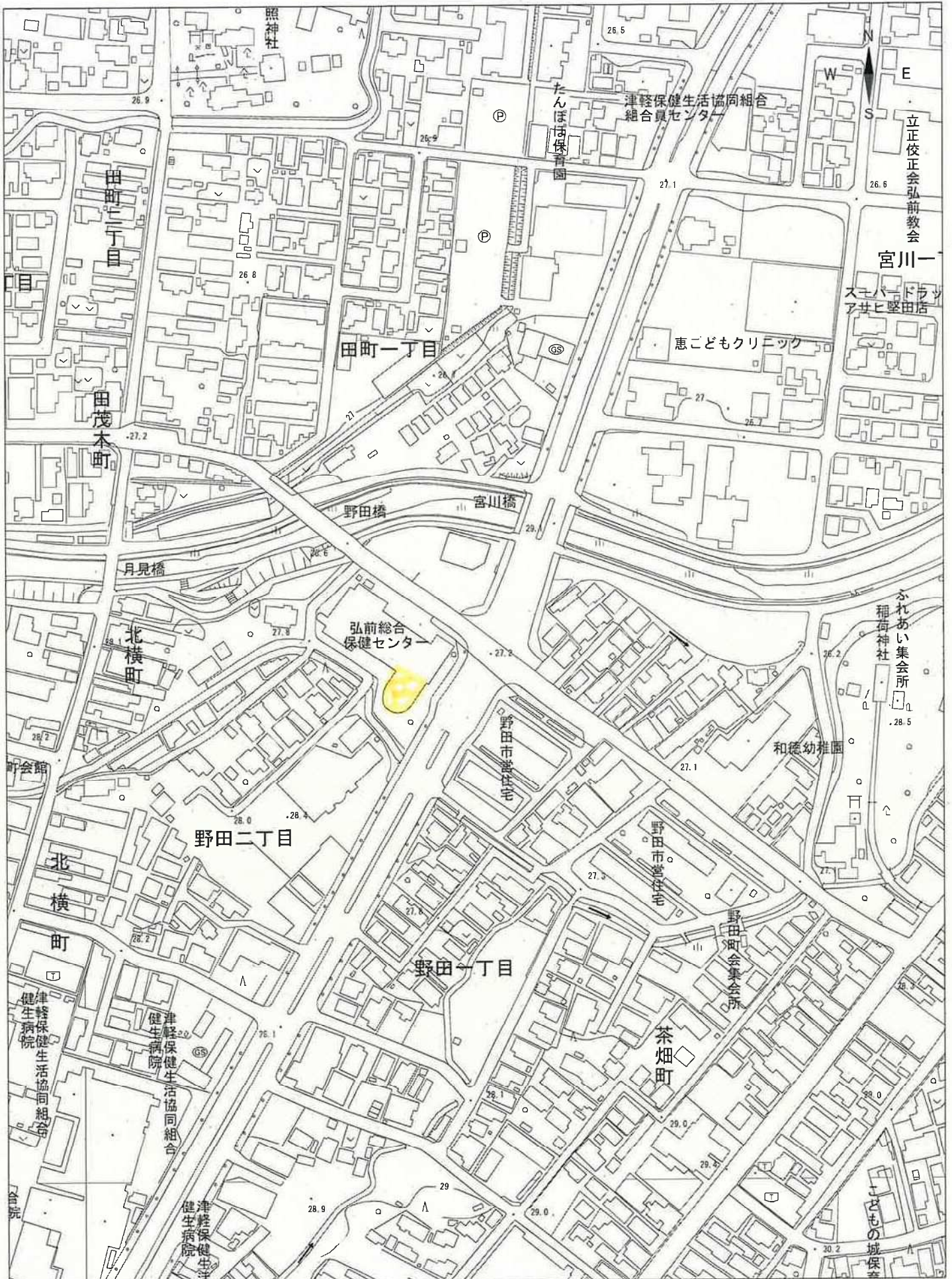
(5)	施設の管理運営を適正かつ確実にを行う能力を有していること	20
	① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	5
	② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	5
	③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	5
	④ これまでの管理運営実績	5
合計		100

# 弘前市急患診療所指定管理者候補者選定方法等一覧

6. 指定管理者の業務内容について				
項目	業務区分		説明	
	指定管理者	市		
1	維持管理に関する事業			
	(1)	建築物等保守管理業務		
		①	巡視及び異常時の連絡	○
		②	保守・点検(専門的)	○
		③	小額修繕(1件あたり20万円未満)	○
	(2)	中・大規模修繕	○	
	(2)	機械・設備保守管理業務		○
	(3)	清掃業務		○
	(4)	植栽管理業務		
	(5)	警備業務		
		①	人警備	○
		②	機械警備	○
	(6)	除雪業務		○
	簡易的な除雪は指定管理者が実施			
	(7)	備品関連業務		
		①	備品の管理	○
		②	備品の調達	○
③		調達備品の保守・点検	○	
2	使用の許可等に関すること		○	
3	使用料の収納業務に関すること		○	
4	診療業務に関すること		○	
5	施設で行う事業の実施に関すること			
	(1)	市の指定事業		
	(2)	期待する自主事業の内容		
新たに指定管理業務に追加する業務				
職員配置等の条件			(夜間)医師2名、看護師3名、医療事務員1名 (夜間GW・年末年始)医師2名、看護師3名、医療事務員2名 (休日)医師3名、看護師6名、医療事務員2名、放射線技師1名 (休日GW・年末年始)医師3名、看護師7名、医療事務員3名、放射線技師1名 (毎昼間)事務員1名(夜間診療分) (平日)事務員10名/月(休日診療分)	
現在の職員配置体制			(夜間)医師2名、看護師3名、医療事務員1名 (夜間GW・年末年始)医師2名、看護師3名、医療事務員2名 (休日)医師3名、看護師6名、医療事務員2名、放射線技師1名 (休日GW・年末年始)医師3名、看護師7名、医療事務員3名、放射線技師1名 (毎昼間)事務員1名(夜間診療分) (平日)事務員10名/月(休日診療分)	
補足説明			特になし	

## 弘前市急患診療所指定管理者候補者選定方法等一覧

7. 指定管理料の積算内訳			
	次年度収支予算(千円)	当年度収支予算(千円)	増減
指定管理業務に係る収入	95,711	95,053	658
利用料金			0
指定管理料	95,711	95,053	658
その他			0
指定管理業務に係る支出	95,711	95,053	658
人件費	89,824	89,162	662
事務費	3,200	3,200	0
管理費			0
その他	2,687	2,691	-4
増減の主な内容	暦の並び(休日診療の増)による人件費等の増加のため。		



UserID = 4309

1/2485

0 100 200m

2023年7月6日 16:26:30

○正面入り口



○待合室①



○受付・医局



○診察室（内科）





○診察室（外科）



○診察室（小児科）



○レントゲン室 (正面)



○レントゲン室



○レントゲン室（操作室）





## 2 弘前市立観光館

指定管理者候補者選定方法等一覧



## 弘前市立観光館指定管理者候補者選定方法等一覧

担当部課名	観光部観光課
施設名称	弘前市立観光館
<b>1. 施設の概要について</b>	
設置の目的	市の観光の拠点として、市民や観光旅行者に対し観光情報の提供、地場産品の展示等を行い、市の観光及び物産の振興を図るため、観光施設として設置したものである。
施設所在地	弘前市大字下白銀町2番地1
開館日	平成2年7月1日
施設規模	<p>①弘前市立観光館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・構造 鉄骨鉄筋コンクリート造地上2階、地下1階建</li> <li>・建面積 1,752㎡</li> <li>・延面積 2,608㎡</li> </ul> <p>②附属施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○山車展示館</li> <li>・構造 鉄骨鉄筋コンクリート造地上1階一部2階建</li> <li>・建面積 599㎡</li> <li>・延面積 680㎡</li> <li>○旧東奥義塾外人教師館</li> <li>・構造 木造地上2階建</li> <li>・建面積 212㎡</li> <li>・延面積 362㎡</li> </ul>
施設内容	<p>①弘前市立観光館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○有料施設</li> <li>多目的ホール</li> <li>○その他</li> <li>物産展示コーナー、ねぶた展示コーナー、観光案内コーナー、事務室等</li> <li>○共用部分</li> <li>ホール、廊下、エレベーター、トイレ等</li> </ul> <p>②山車展示館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○展示室、倉庫等</li> </ul> <p>③旧東奥義塾外人教師館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○展示室等</li> </ul>
開館時間	午前9時から午後10時。業務時間は午前9時から午後6時まで(年末年始は休館)
指定管理者制度の導入 ・更新時期	平成18年4月から導入(平成22年、平成26年、平成31年更新)
現在の指定管理者	公益社団法人弘前観光コンベンション協会

## 弘前市立観光館指定管理者候補者選定方法等一覧

2. 現指定期間の実績・評価・課題等について						
項目		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	評価
成果指標 / 利用状況	指標	利用者数(人)				令和元年度は目標値を上回る利用者数であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で、令和2、3年度は、まつりの中止や休館期間を設定するなどしたため、利用者は激減した。 案内件数は令和元年度は大きく目標を上回っており、新型コロナウイルス感染症の影響後も比較的高い水準であり、令和4年度は大幅に目標を達成している。
	目標値	502,787	502,787	502,787	502,787	
	実績	565,534	285,921	283,877	400,950	
	達成度	112%	57%	56%	80%	
	指標	年間案内件数(件)				
	目標値	11,057	11,057	11,057	11,057	
実績	28,847	9,745	9,414	19,992		
達成度	261%	88%	85%	181%		
指定管理者の収支状況	項目	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	令和2年度までは指定管理料内で管理運営を行っていたが、令和3年度以降、支出が増加し赤字となっており、特に人件費が増額傾向にある。
	収支	2,024,898	1,985,784	-230,660	-2,186,162	
	収入(円)	45,190,559	45,528,851	45,617,912	45,606,306	
	指定管理料	45,190,559	45,528,851	45,617,912	45,606,306	
	利用料金					
	その他					
	支出(円)	43,165,661	43,543,067	45,848,572	47,792,468	
	人件費	34,295,456	33,670,110	36,455,035	38,775,064	
	事務費	3,936,043	4,018,955	2,445,594	2,703,467	
	管理費	1,955,016	1,966,411	2,033,831	2,095,687	
その他	2,979,146	3,887,591	4,914,112	4,218,250		



## 弘前市立観光館指定管理者候補者選定方法等一覧

項目		内容				
管理運営業務	主な管理運営業務の内容	施設及び設備、広場の維持管理、使用の許可、観光・宿泊施設の案内及び紹介、その他の観光情報の収集・提供、観光関連の講習会、イベント等の企画及び実施。				
	結果	施設の維持管理及び使用許可、観光案内等は適切に行われた。そのほかねぶた関連の講習会の開催など、業務を確実に実施している。				
	評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じたうえで適切に管理運営された。</li> <li>・緊急対応事業にも適切に対応できている。</li> </ul>				
自主事業	事業計画の内容	フリーマーケット、季節に合わせた館内装飾、自動販売機や携帯電話充電器の設置、プレイガイド事業、長靴・滑り止めの無料貸出し(冬季)				
	結果	観光館の賑わいの創出、観光客の利便性の向上が図られた。				
	評価	職員の企画提案により、様々な事業に取り組んでおり、当市の観光振興に寄与した。				
評価課題を踏まえた、指定管理者の選定方法や施設の管理運営における課題		引き続き、市の観光政策と密接に連携した施設運営が必要である。				
評価課題を踏まえて、指定管理者の選定方法や施設の管理運営に反映した改善内容		特に要請する事項において、利用促進を図る事業の提案を要請。				
<b>3. 指定管理者に特に要請する事項</b>						
市民や観光旅行者に対し観光情報の提供、地場製品の展示等を行うなど、施設機能を最大限に活かすことにより、観光交流人口の増加による地域振興に資する事業の実施。						
<b>4. 次期指定期間における成果指標について</b>						
指標内容	利用者数					
目標値	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	
	483,240	483,240	483,240	483,240	483,240	
指標内容	(この欄は空白)					
目標値	(この欄は空白)					

## 弘前市立観光館指定管理者候補者選定方法等一覧

5. 次期指定管理者の選定方法等について				
募集方法		非公募		
非公募とする団体		公益社団法人弘前観光コンベンション協会		
非公募とする理由		観光館の管理のみでなく、観光分野における連携事業(観光コンテンツ造成、ガイド学校運営等)を実施し、モニターツアー等は観光館で申込受付及び情報発信等を行っているなど、市の観光政策と密接に連携した施設運営が必要であるため。(指定管理者制度の導入に係る方針7④該当)		
指定期間		5年		
5年以外とする理由				
利用料金制の有無		なし		
応募要件				
グループ応募の可否		否		
事業所の範囲		弘前市内に主たる事務所を有する法人団体 であること。		
専門資格等の要否		否		
選定基準				
評価項目		評価の視点		配点
(1)	総合的事項			20
	施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	市民や観光旅行者に対し観光情報の提供、地場製品の展示等を行い、市の観光及び物産の振興を図るとい設置目的に基づく管理方法が提案されているか。		20
(2)	市民の平等な利用を確保することができること			5
	平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、来館者の平等な利用の確保、差別的な取扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。		5
(3)	施設の設置目的を効果的に達成することができること			35
	① 利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	来館者の増加を図るために、具体的な事業計画が記述され、来館者の安全性・快適性の確保などの効果が期待できる内容となっているか。		10
	② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	サービスの向上を図るために、来館者の要望・意見を日常的・定期的に把握するための仕組みを整え、実行するとともに、把握した要望等を管理内容に反映させるための具体的な計画が記載され、その実現性が高いものとなっているか。		10
	③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	来館者が安全・快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的・効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。		5
	④ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設の有効活用を通じて来館者の増加につながる自主事業を企画し、来館者の満足度・利用率の向上につながる提案がなされているか。		10

## 弘前市立観光館指定管理者候補者選定方法等一覧

(4)	施設の効率的な管理運営ができること		20
	① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。	10
	② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	10
(5)	施設の管理運営を適正かつ確実にを行う能力を有していること		20
	① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかで、施設管理に係る職員の位置づけが明確にされているか。施設運営に柔軟に対応できる人的計画がなされ、職員の育成・研修体制なども能力の向上が図られるよう計画されているか。	5
	② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	定款等が定められ、法令に則った経営がなされており、収支基盤及び経営が安定し、納税義務も果たしているか。	5
	③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取り扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容になっているか。	5
	④ 類似施設の管理運営実績	類似施設の管理運営実績があるか。また、どのような評価を得られているか。	5
合計			100

## 弘前市立観光館指定管理者候補者選定方法等一覧

6. 指定管理者の業務内容について				
項目	業務区分			
	指定管理者	市		
維持管理に関する事業				
1	建築物等保守管理業務			
	(1)	① 巡視及び異常時の連絡	○	
		② 保守・点検(専門的)		○
		③ 小額修繕(1件あたり20万円未満)	○	
		④ 中・大規模修繕		○
	(2) 機械・設備保守管理業務		○	
	(3) 清掃業務	—	—	
	(4) 植栽管理業務	—	—	
	警備業務			
	(5)	① 人警備	—	—
		② 機械警備	—	—
	(6) 除雪業務	○	○	協議
	備品関連業務			
	(7)	① 備品の管理	○	
② 備品の調達		○		
③ 調達備品の保守・点検		○		
2	使用の許可等に関すること		○	
3	使用料の収納業務に関すること		○	
施設で行う事業の実施に関すること				
4	(1) 市の指定事業	○		
	自主事業			
	(2) 期待する自主事業の内容	観光館の利用促進を図る事業の提案		
新たに指定管理業務に追加する業務		なし		
職員配置等の条件		(1) 施設全体を統括できる能力を有する館長を常時1人配置すること。 (2) 開館時間中は、特別の場合を除き、各種業務に従事する最適な職員を常に1名以上勤務させること。 (3) 職員の勤務形態は、労働関係法令を遵守し、観光館の管理に支障がないように定めること (4) 職員に対して、施設の管理に必要な研修を実施すること。		
現在の職員配置体制		(1) 総括責任者(常勤) 1名 (2) 管理担当職員(常勤) 3名 (3) 管理担当職員(非常勤) 1名 (4) 観光案内担当職員(常勤) 8名		
補足説明				

## 弘前市立観光館指定管理者候補者選定方法等一覧

7. 指定管理料の積算内訳			
	次年度収支予算(円)	当年度収支予算(円)	増減
指定管理業務に係る収入	45,320,000	45,244,000	76,000
利用料金			0
指定管理料	45,320,000	45,244,000	76,000
その他			0
指定管理業務に係る支出	45,320,000	45,244,000	76,000
人件費	34,666,000	34,335,650	330,350
事務費	4,683,000	4,557,600	125,400
管理費	1,713,000	1,618,000	95,000
その他	4,258,000	4,732,750	-474,750
増減の主な内容	人件費(ベースアップ分)の増加		



### 3 星と森のロマントピア

指定管理者候補者選定方法等一覧





# 星と森のロマンピア指定管理者候補者選定方法等一覧

担当部課名	観光部観光課
施設名称	星と森のロマンピア
<b>1. 施設の概要について</b>	
設置の目的	自然の中で学習、スポーツ及びレクリエーションを通して市民の健康増進と世代間交流並びに都市住民とのふれあいを深め、グリーンツーリズムの整備構想による農業体験型観光を推進するなど滞在型観光を目指し、産業経済の振興及び住民の福祉の増進に寄与することを目的として設置する。
施設所在地	弘前市大字水木在家字桜井113-2
開館日	平成元年8月1日
施設規模・内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 星の宿 白鳥座(農林漁業体験学習館) 鉄筋コンクリート造一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上3階 延床面積 4,350㎡ ・ホテル ・レストラン ・浴室 男女別(サウナ、露天風呂) ・温水プール(25m 4コース) ・ジャグジー</li> <li>2. 満天ハウス 木造構造物 コテージ 12棟</li> <li>3. 体験学習館(カシオペア) 木造2階建て ・研修室 2室 ・宿泊・休憩室 5室</li> <li>4. 森林科学館(ジュピター) 木造平屋建て ・資料展示室 ・視聴覚室 ・資料室 ・会議室 ・厨房 ・事務室</li> <li>5. 天文台 鉄筋コンクリート造地上3階 延べ床面積2,446㎡ ・40cmカセグレン式反射望遠鏡ほか</li> <li>6. テニスコート 6面(うち4面使用不能)</li> <li>7. バーベキューハウス 7棟</li> <li>8. 大人数用バーベキューハウス(ルピナス) 30テーブル</li> <li>9. ゴーカート場(休止中)</li> <li>10. パターゴルフ場</li> <li>11. アスレチック場(もくもくランド)</li> <li>12. 多目的広場</li> </ol>
開館時間	24時間
指定管理者制度の導入 ・更新時期	平成18年度(天文台のみ平成27年度)
現在の指定管理者	一般財団法人星と森のロマンピア・そうま

# 星と森のロマンピア指定管理者候補者選定方法等一覧

## 2. 現指定期間の実績・評価・課題等について

項目		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	評価
成果指標	目標(白鳥座宿泊者)	10,107	10,107	10,107	10,107	<p>■R1年度はほぼ目標達成見込みだったが、R2.2月からの新型コロナウイルスの影響により全項目目標未達。</p> <p>■R2年度からは新型コロナウイルスの影響が顕著。R4年度まで全項目目標達成ができなかった。</p> <p>■収支バランス改善のため、利用状況等を勘案し、R2～:ゴークート場の閉鎖、R3～:全館休業日の設定・一部施設の営業時間短縮等を行った。</p> <p>■新型コロナウイルスの影響が少なくなってきたR4年度から徐々に利用者数が回復傾向。今後の更なる回復に向けて、尽力が必要。</p>
	実績	9,691	6,652	6,424	7,797	
	達成度	95.9	65.8	63.6	77.1	
	目標(温泉利用者)	72,108	72,108	72,108	72,108	
	実績	69,949	36,054	25,901	26,928	
	達成度	97.0	50.0	35.9	37.3	
	目標(プール利用者)	34,963	34,963	34,963	34,963	
	実績	28,296	18,777	17,920	18,702	
	達成度	80.9	53.7	51.3	53.5	
	目標(満天ハウス宿泊者)	6,615	6,615	6,615	6,615	
	実績	6,423	4,095	4,217	4,469	
	達成度	97.1	61.9	63.7	67.6	
	目標(館外施設利用者)	26,620	26,620	26,620	26,620	
	実績	26,317	15,632	2,835	5,274	
達成度	98.9	58.7	10.6	19.8		
目標(天文台利用者)	4,816	4,816	4,816	4,816		
実績	4,652	3,307	3,034	3,965		
達成度	96.6	68.7	63.0	82.3		
項目		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	評価
指定管理者の収支状況	収支	931	1,818	-1,570	-3,968	<p>■R1年度は僅少なながら黒字決算。毎月の幹部会等による①利用料金獲得に向けた営業策周知、②費用節減意識の向上、の成果が表れたもの。</p> <p>■R2、R3年度は新型コロナウイルスの影響による利用料金の減少への対策として、R4年度は電気料金高騰への対策として、指定管理料を補正対応。</p> <p>■新型コロナウイルスの影響は限定的になっていることから、今後は更なる営業推進と経費節減が求められる。</p>
	収入(千円)	297,061	268,984	236,381	259,983	
	指定管理料	51,014	93,256	63,159	64,941	
	利用料金	245,190	149,057	126,573	166,943	
	その他	857	26,671	46,649	28,099	
	支出(千円)	296,130	267,166	237,951	263,951	
	人件費	123,421	127,674	119,476	111,057	
	事務費	39,286	38,444	31,041	34,762	
	管理費	118,355	87,168	77,229	102,016	
	その他	15,068	13,880	10,205	16,116	

# 星と森のロマンティア指定管理者候補者選定方法等一覧

項目		内容					
管理運営業務	主な管理運営業務の内容	受付、使用許可業務、維持管理業務(施設・設備保守点検・清掃・警備等)					
	結果	受付等の業務遂行は新型コロナウイルスの影響による一部施設の休館・全館休館があった。					
	評価	収支バランス改善のための休館等があったものの、オープン時には適正な管理運営を行っていたもの。					
自主事業	事業計画の内容	①天文台観測会 ②スイミングスクール					
	結果(過去4年間)	①天文台観測会 2,074名の参加 ②スイミングスクール 8,548名の参加					
	評価	市内唯一の施設である天文台ならびに市民の健康増進に寄与するプールでの事業展開を行い利用促進が図られており評価できる。					
評価課題を踏まえた、指定管理者の選定方法や施設の管理運営における課題		利用者ニーズを踏まえた魅力発信や効果的な施設管理を維持するため、自主事業を含む施設の目的を効果的に達成することができる提案を求める。					
評価課題を踏まえて、指定管理者の選定方法や施設の管理運営に反映した改善内容		要請する事項として、「収益性を高める提案」を追加。					
<b>3. 指定管理者に特に要請する事項</b>							
①利用促進を図る事業の提案 ②収益性を高める提案 ③人材配置に関する提案							
<b>4. 次期指定期間における成果指標について</b>							
	項目	R6年度	R7年度	R8年度			評価
成果指標	白鳥座宿泊者	8,500	8,500	8,500			新型コロナウイルスの影響が少ないR1年度・直近のR4年度の実績を勘案して目標設定(人)
	温泉利用者	33,000	33,000	33,000			
	プール利用者	22,000	22,000	22,000			
	満天ハウス宿泊者	6,000	6,000	6,000			
	館外施設利用者	17,000	17,000	17,000			
	天文台利用者	4,500	4,500	4,500			

## 星と森のロマンピア指定管理者候補者選定方法等一覧

5. 次期指定管理者の選定方法等について			
募集方法		非公募	
	非公募とする団体	一般財団法人 星と森のロマンピア・そうま	
	非公募とする理由	施設の管理のみでなく、市の観光政策の推進や相馬地区のにぎわい創出に向けて、観光課と指定管理者が密接かつ柔軟な連携を図りながら、施設の管理運営を行うことが求められる。	
指定期間		3年	
	5年以外とする理由	3年のうちに施設のあり方を検討し、今後の方針を定めるため。	
利用料金制の有無		一部利用料金制	
応募要件			
	グループ応募の可否	否	
	事業所の範囲	弘前市内に主たる事務所を有する法人団体であること。	
	専門資格等の要否	否	
選定基準			
	評価項目	評価の視点	配点
(1)	総合的事項		10
	施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	自然の中での学習等を通して健康増進を深め、農業体験型観光を推進するなど滞在型観光を目指し、産業経済の振興及び住民の福祉の増進に寄与するという設置目的に基づく管理方法が提案されているか。	10
(2)	市民の平等な利用を確保することができること		5
	平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	5

## 星と森のロマンティア指定管理者候補者選定方法等一覧

(3)	施設の設置目的を効果的に達成することができること		40
	① 利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の増加を図るために、具体的な事業計画が記述され、利用者の安全確保や十分な効果が期待できる内容となっているか。 また、利用者等の要望、意見を日常的及び定期的に把握するための仕組みを整え、実行するとともに、把握した要望等について管理に反映するための具体的な計画が記載され、その実現性が高いものとなっているか。	20
	② 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	10
③ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設の有効活用を通じて利用者拡大につながる自主事業を企画し、利用者の満足度や利用率向上につながる自主事業の企画提案がなされているか	10	
(4)	施設の効率的な管理運営ができること		25
	① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。	15
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	客室稼働率の向上策等、収支バランス改善のための提案がなされており、収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。 収支計画の実現可能性はあるか。	10	
(5)	施設の管理運営を適正かつ確実に行う能力を有していること		20
	① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかで、施設管理に係る職員の位置づけが明確にされているか。 施設運営に柔軟に対応できる人的計画がなされ、職員の育成・研修体制なども能力の向上が図られるよう計画されているか。	10
	② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定しているか。	5
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容になっているか。	5	
合計			100

# 星と森のロマンピア指定管理者候補者選定方法等一覧

6. 指定管理者の業務内容について				
項目	業務区分		説明	
	指定管理者	市		
1	維持管理に関する事業			
	(1)	建築物等保守管理業務		
		①	巡視及び異常時の連絡	○
		②	保守・点検(専門的)	○
		③	小額修繕(1件あたり20万円未満)	○
		④	中・大規模修繕	○
	(2)	機械・設備保守管理業務		○
	(3)	清掃業務		○
	(4)	植栽管理業務		○
	(5)	警備業務		
		①	人警備	○
		②	機械警備	○
	(6)	除雪業務		○
	(7)	備品関連業務		
		①	備品の管理	○
		②	備品の調達	○
		③	調達備品の保守・点検	○
2	使用の許可等に関すること		○	
3	使用料の収納業務に関すること		○	
6	施設で行う事業の実施に関すること			
	(1)	市の指定事業	○	
	(2)	自主事業	○	
	(2)	期待する自主事業の内容	天文台・プールを活用した事業を中心に実施してもらいたい。	
新たに指定管理業務に追加する業務		なし		
職員配置等の条件		(1) 施設全体を統括できる能力を有する支配人を常時1人配置すること。 (2) 開館時間中は、特別の場合を除き、各種業務に従事する最適な職員を常に1名以上勤務させること。 (3) 職員の勤務形態は、労働関係法令を遵守し、ロマンピアの管理に支障がないように定めること (4) 職員に対して、施設の管理に必要な研修を実施すること。		
現在の職員配置体制		管理者:2    調理:8    施設管理:2 営業:1    ホール:6    天文台:1 プール:5    フロント:11		
補足説明				

## 星と森のロマンピア指定管理者候補者選定方法等一覧

7. 指定管理料の積算内訳			
	次年度収支予算(千円)	当年度収支予算(千円)	増減
指定管理業務に係る収入	296,257	290,851	5,406
利用料金	243,979	239,368	4,611
指定管理料	52,278	51,483	795
その他	0	0	0
指定管理業務に係る支出	296,257	290,849	5,408
人件費	118,372	113,828	4,544
事務費	34,759	38,427	-3,668
管理費	123,148	122,964	184
その他	19,978	15,630	4,348
増減の主な内容	■人件費:高騰分を反映(4%増) ■事務費:今回管理期間の実績を反映		

### 【施設写真】







## 4 弘前市緑の相談所等

指定管理者候補者選定方法等一覧



# 弘前市緑の相談所等指定管理者候補者選定方法等一覧

担当部課名	都市整備部公園緑地課管理係	
施設名称	弘前市緑の相談所等	
<b>1. 施設の概要について</b>		
設置の目的	<p>緑の相談所等は、市の都市緑化の拠点として市民の緑化意識向上を図るとともに、地域における市民の憩いの場や福祉増進を図るための施設として設置したものである。</p> <p>1 弘前市緑の相談所 … 展示室や集会室の使用許可、都市緑化などの相談受付                  2 弘前城植物園 … 入園券の販売、施設内の誘導と案内                  3 弘前城 … 入園券の販売、施設内の誘導と案内                  4 弘前城情報館 … ガイダンス室の使用許可、施設内の誘導と案内                  5 弘前市藤田記念庭園 … 入園券の販売、有料施設の使用許可、施設内の誘導と案内</p>	
施設所在地	<p>1 弘前市緑の相談所 弘前市大字下白銀町1番地1                  2 弘前城植物園 弘前市大字下白銀町1番地1                  3 弘前城 弘前市大字下白銀町1番地1                  4 弘前城情報館 弘前市大字下白銀町1番地1                  5 弘前市藤田記念庭園 弘前市大字上白銀町8番地1</p>	
開館日	<p>1 弘前市緑の相談所 昭和56年                  2 弘前城植物園 昭和63年5月31日                  3 弘前城 昭和27年3月29日(史跡指定)                  4 弘前城情報館 平成30年4月20日                  5 弘前市藤田記念庭園 平成3年7月</p>	
施設規模	<p>1 弘前市緑の相談所 鉄筋コンクリート造 平家建一部中二階 延床面積86,881㎡                  2 弘前城植物園 敷地面積 91,320㎡                  3 弘前城 敷地面積 23,500㎡(本丸14,200㎡、北の郭9,300㎡)                  4 弘前城情報館 建物面積 449.98㎡ 木造平家建 延床面積327.92㎡                  5 弘前市藤田記念庭園 敷地面積 24,597.95㎡</p>	
施設内容	<p>1 弘前市緑の相談所 1階 談話ロビー、展示室、集会室、事務室 2階 倉庫                  2 弘前城植物園 南・北案内所、追手門臨時券売所、東屋、休憩所、作業員詰所、トイレ3棟                  3 弘前城 天守、武徳殿、東屋(本丸、館神跡)、子櫓展望台、南・東・西券売所                  4 弘前城情報館 展示室、ガイダンス室、管理室、授乳室、倉庫、公衆トイレ、デジタルサイネージ                  5 弘前市藤田記念庭園 洋館、和館、匠館、冠木門両袖建物、茶屋、西案内所</p>	
開館時間	<p>1 弘前市緑の相談所 午前9時～午後5時(月曜日、祝日の翌日、12月29日～1月3日は休館)                  2 弘前城植物園 午前9時～午後5時(月曜日、祝日の翌日、11月23日～さくらまつり開始の前日は休館)                  3 弘前城 午前9時～午後5時、但し4月23日～5月5日は午前7時～午後9時                  4 弘前城情報館 午前9時～午後5時、但し4月23日～5月5日は午前7時～午後9時(12月29日～1月3日は休館)                  5 弘前市藤田記念庭園 午前9時～午後5時(月曜日、祝日の翌日、11月23日～さくらまつり開始の前日は休館)</p>	
指定管理者制度の導入・更新時期	平成18年4月導入・平成22年4月更新・平成26年4月更新・平成31年4月更新	
現在の指定管理者	一般財団法人弘前市みどりの協会	

# 弘前市緑の相談所等指定管理者候補者選定方法等一覧

2. 現指定期間の実績・評価・課題等について								
項目	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	評価		
成果指標 / 利用状況	弘前市緑の相談所	指標	利用者数(単位:人)				・令和2年度は新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言やさくらまつりの中止により、そして令和3年度は蔓延防止等重点措置発令により、利用者減少の影響が見られるものの、令和元年度までは自主事業の開催などの対策が図られ、全施設で目標値を達成している。	
		目標値	41000	44,000	44,000	44,000		44,000
		実績	47,906	50,463	18,004	17,683		22,339
		達成度	117%	115%	41%	40%		51%
		項目	使用料収入(単位:千円)					
	実績	0	0	0	0	0		
	弘前城植物園	指標	利用者数(単位:人)					
		目標値	81,000	107,000	107,000	107,000		107,000
		実績	111,416	124,387	53,970	84,607		81,474
		達成度	138%	116%	50%	79%		76%
		項目	入園料収入(単位:千円)					
	実績	12,026	12,218	2,401	2,372	3,481		
	弘前城	指標	利用者数(単位:人)					
		目標値	321,000	384,000	384,000	384,000		384,000
		実績	355,237	422,610	81,972	130,218		236,566
		達成度	111%	110%	21%	34%		62%
		項目	入園料収入(単位:千円)					
	実績	93,571	105,839	16,026	30,521	59,965		
	弘前城情報館	指標	利用者数(単位:人)					
		目標値	-	-	-	-		-
実績		81,247	90,219	24,473	28,077	51,327		
達成度		-	-	-	-	-		
項目		使用料収入(単位:千円)						
実績	-	0	0	0	0			
弘前市藤田記念庭園	指標	利用者数(単位:人)						
	目標値	32,000	50,000	50,000	50,000	50,000		
	実績	52,089	53,482	21,482	33,027	49,892		
	達成度	163%	107%	43%	66%	100%		
	項目	入園料収入(単位:千円)						
実績	8,670	8,448	3,572	3,918	6,520			
指定管理者の収支状況	項目	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	評価	
	収支	702	384	18,713	11,333	7,100	・人件費を含め施設の管理に係る経費が適切に見込まれ、経費の削減に努めており、事業収支は適切である。	
	収入(千円)	161,146	179,904	184,162	185,091	183,761		
	指定管理料	161,146	179,904	184,162	185,091	183,761		
	利用料金							
	その他							
	支出(千円)	160,444	179,520	165,449	173,758	176,661		
	人件費	107,892	120,760	112,557	121,219	119,632		
	事務費	14,254	17,897	12,867	14,635	18,012		
	管理費	30,505	31,516	28,676	25,452	27,908		
その他	7,793	9,347	11,349	12,452	11,109			

# 弘前市緑の相談所等指定管理者候補者選定方法等一覧

項目		内容				
管理運営業務	主な管理運営業務の内容	相談受付業務、入場券発行業務、使用許可業務、維持管理業務(施設・設備保守点検・清掃・警備等)、事業の企画運営				
	結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談受付件数 5,085件/年</li> <li>・訪問相談実施件数 153件/年</li> <li>・講習会開催 61回/年、受講者809人/年</li> <li>・展示会開催 24回/年</li> </ul> ※R1～R4の4年間平均				
	評価	施設の設置目的達成のため、緑化の推進及び緑化意識の高揚に努めた。また、都市緑化への相談対応及び植物園等の植栽管理、展示会の実施等の管理業務は適切に行われている。				
自主事業	事業計画の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真展「弘前四季のまつり実施(4月 藤田記念庭園)</li> <li>・木登り体験(5月無料開放日 植物園)</li> <li>・樹木医と巡る古木・名木ツアー開催(6、9月 緑の相談所)</li> <li>・園内散策ガイド開催(6、7、9、10月 植物園)</li> <li>・津軽塗ワークショップ(8月 弘前城)</li> <li>・写生大会開催(10月 植物園)</li> </ul>				
	結果	毎年、各種事業に対し多数の参加があった。令和4年度からは木登り体験を新たに実施した。				
	評価	施設の設置目的の達成や利用者の満足度を高めることにより、利用者の増加に寄与した。				
評価課題を踏まえた、指定管理者の選定方法や施設の管理運営における課題		利用者ニーズを踏まえた魅力発信や効果的な施設管理を維持するため、自主事業を含む施設の目的を効果的に達成することができる提案を継続して求める。				
評価課題を踏まえて、指定管理者の選定方法や施設の管理運営に反映した改善内容		特になし				
<b>3. 指定管理者に特に要請する事項</b>						
① 市と協働で「緑の相談所」及び「植物園」を、市の緑化拠点として適切かつ効率的に管理運営を行うこと。 ② 「弘前城」、「弘前城情報館」及び「弘前市藤田記念庭園」を一体で管理運営することで、利用の促進や市民サービスの向上を図ること。						
<b>4. 次期指定期間における成果指標について</b>						
指標内容	年間利用者数(人)					
目標値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	707,712	707,712	707,712	707,712	707,712	
弘前市緑の相談所	49,275	49,275	49,275	49,275	49,275	
弘前城植物園	116,058	116,058	116,058	116,058	116,058	
弘前城	401,776	401,776	401,776	401,776	401,776	
弘前城情報館	85,733	85,733	85,733	85,733	85,733	
弘前市藤田記念庭園	54,870	54,870	54,870	54,870	54,870	

# 弘前市緑の相談所等指定管理者候補者選定方法等一覧

5. 次期指定管理者の選定方法等について		
募集方法	非公募	
非公募とする団体	一般財団法人弘前市みどりの協会	
非公募とする理由	施設目的に沿った運営、樹木管理の専門員確保、市と連携した観光振興が可能な唯一の団体であることから非公募での選定が妥当。	
指定期間	5年	
5年以外とする理由	-	
利用料金制の有無	無	
応募要件		
グループ応募の可否	否	
事業所の範囲	弘前市内に主たる事務所を有する団体であること。	
専門資格等の要否	樹木医の資格が必要	
選定基準		
評価項目	評価の視点	配点
(1) 総合的事項		20
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	公共サービスに携わる論理を有し、都市緑化の拠点として市民の緑化意識向上を図るとともに、地域における市民の憩いの場や福祉増進を図るといった設置目的に基づく管理方法が提案されているか。	20
(2) 市民の平等な利用を確保することができること		5
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	公共性・平等性を担保した利用を守るとともに、差別的な取扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	5
(3) 施設の設置目的を効果的に達成することができること		35
① 利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	施設特性に応じ、利用者の増加を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	10
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の意見を把握し、それらを反映させる具体的な取組みが記載され、その実現性が高いものとなっているか。	10
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	10
④ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設特性を生かした自主事業を企画し、地域の緑化普及、自然保護の普及啓発及び自然・希少生物保護に資する自主事業を展開できるか。	5

## 弘前市緑の相談所等指定管理者候補者選定方法等一覧

(4)	施設の効率的な管理運営ができること		20
	① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。	10
	② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性及び実現性はあるか 事業の収支は適切かつ経費削減に努めているか。	10
(5)	施設の管理運営を適正かつ確実にを行う能力を有していること		20
	① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかで、施設管理に係る職員の位置づけが明確にされているか。 施設運営に柔軟に対応できる人的計画がなされ、職員の育成・研修体制なども能力の向上が図られるよう計画されているか。 専門的な知識及び必要な資格を有する者を配置できるか。	5
	② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	財務状況に問題はないか。また安定的に事業継続できるための経営資源を有しているか。	5
	③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容になっているか。	5
	④ 類似施設の管理運営実績	これまでの管理運営実績においてどのような評価を得られているか。	5
合計			100

# 弘前市緑の相談所等指定管理者候補者選定方法等一覧

## 6. 指定管理者の業務内容について

項目	業務区分		説明
	指定管理者	市	
維持管理に関する事業			
(1) 建築物等保守管理業務			
① 巡視及び異常時の連絡	○		
② 保守・点検(専門的)	○		
③ 小額修繕(1件あたり20万円未満)	○		
④ 中・大規模修繕		○	
(2) 機械・設備保守管理業務		○	
(3) 清掃業務	○		
(4) 植栽管理業務	○		
(5) 警備業務			
① 人警備	○		
② 機械警備	○		
(6) 除雪業務	○		
(7) 備品関連業務			
① 備品の管理	○		
② 備品の調達	○		
③ 調達備品の保守・点検	○		
2 使用の許可等に関すること	○		
3 使用料の収納業務に関すること	○		
4 入園券の発行に関すること	○		
5 施設で行う事業の実施に関すること			
(1) 市の指定事業	○		
(2) 自主事業	○		
期待する自主事業の内容			本施設を有効活用し、利用者拡大等につながる自主事業を企画・実施すること。
新たに指定管理業務に追加する業務			無し
職員配置等の条件			別紙1のとおり
現在の職員配置体制			別紙2のとおり
補足説明			



## 弘前市緑の相談所等指定管理者候補者選定方法等一覧

7. 指定管理料の積算内訳			
	次年度収支予算(千円)	当年度収支予算(千円)	増減
指定管理業務に係る収入	183,071	182,633	438
利用料金	0	0	0
指定管理料	183,071	182,633	438
その他	0	0	0
指定管理業務に係る支出	183,071	182,633	438
人件費	122,802	123,183	-381
事務費	10,332	11,578	-1,246
管理費	32,034	34,454	-2,420
その他	17,903	13,418	4,485
増減の主な内容	人件費 賃金の減(弘前城、情報館) 事務費 旅費、印刷製本費、手数料、備品購入費の減 管理費 施設管理委託料の減 その他 公租公課の増(消費税)		

## 職員配置等の条件

公の施設の管理者として自覚を持ち、業務の遂行及び利用者への対応を行うとともに、施設の設置目的を理解し、それにふさわしい態度で業務にあたることのできる職員を配置すること。

### 弘前市緑の相談所

- (1) 相談所の開館時間中は特別な場合を除き、常に3名以上の職員を勤務させることとしてうち1名は相談員を配置すること。
- (2) 相談所の開館時間中は特別な場合を除き、常に1名以上の相談員を配置すること。
- (3) 職員の勤務形態は、労働関係法令を遵守し、相談所の管理に支障がないように定めること。
- (4) 職員に対して、相談所の管理に必要な研修を実施すること。

### 弘前城植物園

- (1) 開園時間中は特別の場合を除き、入園券発行及び入園者への対応として南案内所及び北案内所に各1名以上の職員を配置すること。
- (2) 職員の勤務形態は、労働関係法令を遵守し、植物園の管理に支障がないように定めること。
- (3) 職員に対して、施設の管理に必要な研修を実施すること。

### 弘前城

- (1) 開園時間中は特別な場合を除き、入園券発行及び来園者対応のため東口券売所、南口券売所、西口券売所及び弘前城天守に各1名以上の職員を配置すること。
- (2) 職員の勤務形態は、労働関係法令を遵守し、弘前城の管理に支障がないように定めること。
- (3) 職員に対して、施設の管理に必要な研修を実施すること。

### 弘前城情報館

- (1) 開館時間中は、特別の場合を除き、各種業務に従事する最適な職員を常に2名以上勤務させること。
- (2) 職員の勤務形態は、労働関係法令を遵守し、情報館の管理に支障がないように定めること。
- (3) 職員に対して、施設の管理に必要な研修を実施すること。

### 弘前市藤田記念庭園

- (1) 開園時間中は、入園券の発行及び入園者への対応のため、東案内所及び西案内所に各1名以上の職員を配置すること。
- (2) 職員の勤務形態は、労働関係法令を遵守し、庭園の管理に支障がないように定めること。
- (3) 職員に対して、施設の管理に必要な研修を実施すること。

## 現在の職員配置体制

## 弘前市緑の相談所

統括責任者	1名（兼務）
管理担当職員	1名（兼務）
職員	1名
職員	2名（兼務）
臨時事務員	1名（通年）
嘱託相談員	3名（通年）

## 弘前城植物園

統括責任者	1名（兼務）
管理担当職員	1名
職員	1名
職員	1名（係長兼務）
整備担当職員	1名
臨時事務員	5（4月～11月）
臨時作業員	12名（4月～11月）

## 弘前城

統括責任者	1名（兼務）
管理担当職員	1名（兼務）
職員	2名（兼務）
職員	1名
臨時事務員	13名（4月～11月）

## 弘前城情報館

統括責任者	1名（兼務）
管理担当職員	1名（兼務）
職員	3名（兼務）
嘱託事務員	3名

## 弘前市藤田記念庭園

統括責任者	1名（兼務）
管理担当職員	1名（兼務）
職員	2名（兼務）
職員	1名
嘱託事務員	3名
臨時事務員	3名（4月～11月）
臨時作業員	6名（4月～11月）
パートタイム	3名（4月～11月）

## 緑の相談所利用状況(令和5年1月31日現在)

年度	開館日数 (日)	来館者 (人)	相談者 (人)	相談件数 (件)	訪問相談		講習会 (回)	講習会受講者 (人)	展示会 (回)	各種団体 (件)
					訪問件数(件)	相談件数(件)				
平成23年度	341	39,851	2,401	4,787	23	28	42	747	39	47
平成24年度	341	41,806	2,332	4,621	28	56	38	824	40	59
平成25年度	341	46,581	2,512	4,738	27	81	32	582	31	34
平成26年度	340	44,238	2,513	4,720	46	123	32	622	29	31
平成27年度	340	43,557	2,468	4,567	30	106	41	674	27	33
平成28年度	340	40,986	2,788	4,964	32	135	43	748	27	34
平成29年度	340	49,457	3,056	4,413	38	150	48	802	25	39
平成30年度	340	47,906	5,731	7,281	35	143	65	1,022	26	49
令和元年度	339	50,463	7,434	9,438	33	165	83	1,283	31	78
令和2年度	338	18,004	4,065	6,169	28	113	61	819	25	49
令和3年度	289	17,683	3,974	5,605	34	140	51	568	18	44
令和4年度	290	22,339	4,868	6,126	46	193	48	564	22	41

### 令和4年度 月別

年度	開館日数 (日)	来館者 (人)	相談者 (人)	相談件数 (件)	訪問相談		講習会 (回)	講習会受講者 (人)	展示会 (回)	各種団体 (件)
					相談者数(人)	相談件数(件)				
4月	30	7,686	909	1,049	0	0	1	17	1	1
5月	31	2,823	544	719	0	0	2	23	2	2
6月	30	1,812	462	614	11	39	7	93	4	7
7月	31	1,334	415	555	10	43	8	124	1	5
8月	31	1,440	546	677	8	34	6	53	1	4
9月	30	1,577	544	745	9	50	5	48	2	4
10月	31	2,138	667	875	8	27	5	51	4	8
11月	28	1,987	462	556	0	0	5	69	4	5
12月	24	751	151	155	0	0	4	33	1	2
1月	24	791	168	181	0	0	5	53	2	3
2月										
3月										
計	290	22,339	4,868	6,126	46	193	48	564	22	41

※9/1～9/30は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止として施設を休止し、電話での相談対応とした。

弘前城利用状況(令和5年1月31日現在)

年度	入園者(人)	入園料(円)	摘 要	開花日
	有料 無料 合計			
平成4年度	266,390	71,294,170		4/22
平成5年度	320,790	86,025,520		4/23
平成6年度	301,851	80,963,380		4/22
平成7年度	304,068	81,170,900	開園100周年	4/24
平成8年度	316,980	84,304,110		4/27
平成9年度	298,125	80,194,660		4/22
平成10年度	154,751	40,906,250		4/14
平成11年度	302,986	82,015,710		4/22
平成12年度	304,912	81,808,390		4/26
平成13年度	296,926	80,143,920		4/19
平成14年度	89,218	23,595,500		4/14
平成15年度	295,368 17,579 <b>312,947</b>	77,302,960	有料化の変更 期間(4/1~11/23)、区域(本丸・北の郭)、時間(9:00~17:00) 桜まつり期間 183,116人 入園料 49,081,670円	4/19
平成16年度	270,175 14,687 <b>284,862</b>	70,361,750	桜まつり期間前倒し(4/17~5/5) 桜まつり期間 184,866人 入園料 49,297,850円	4/16
平成17年度	304,439 18,551 <b>322,990</b>	79,633,900	桜まつり期間延長(4/23~5/8) 桜まつり期間 225,174人 入園料 58,553,610円	4/28
平成18年度	314,979 12,068 <b>327,047</b>	83,116,380	桜まつり期間延長(4/23~5/7) 桜まつり期間 212,408人 入園料 56,673,440円	4/30
平成19年度	290,070 12,177 <b>302,247</b>	76,934,100	桜まつり期間前倒し(4/21~5/5) 入園者195,506人 入園料 52,811,710円 通年券(5件×1,000円)	4/24
平成20年度	279,450 10,259 <b>289,709</b>	74,275,090	有料化の変更 4/23~5/5...午前7時から午後9時まで有料 桜まつり期間(準まつり含4/19~5/5) 入園者191,898人 入園料52,046,640円 通年券(224件×1,000円)+(1件×300円)	4/16
平成21年度	320,611 9,672 <b>330,283</b>	86,553,300	桜まつり期間(準まつり含4/18~5/5) 入園者215,037人 入園料58,804,160円 通年券(186件×1,000円)	4/17
平成22年度	357,195 10,598 <b>367,793</b>	96,556,100	桜まつり期間(準まつり含4/23~5/9) 入園者259,567人 入園料70,878,290円 通年券(106件×1,000円)	4/27
平成23年度	283,736 18,511 <b>302,247</b>	77,114,370	桜まつり期間(準まつり含4/23~5/8) 入園者181,634人 入園料49,573,620円 通年券(75件×1,000円)	4/26
平成24年度	306,736 9,704 <b>316,440</b>	83,146,980	桜まつり期間(準まつり含4/23~5/7) 入園者197,729人 入園料53,351,880円 通年券(65件×1,000円)	4/27
平成25年度	280,061 57,836 <b>337,897</b>	76,419,392	桜まつり期間(準まつり含4/23~5/8) 入園者184,129人 入園料50,446,050円 通年券(67件×1,000円 1件×300円)	4/28
平成26年度	377,555 15,491 <b>393,046</b>	105,228,777	桜まつり期間(4/23~5/6) 入園者264,864人 入園料73,005,947円 通年券(93件×1,020円)	4/23
平成27年度	346,685 32,664 <b>379,349</b>	98,005,150	桜まつり期間(準含む4/18~5/6) 入園者196,723人 入園料53,171,720円 通年券(105件×1,020円)	4/16
平成28年度	353,387 31,000 <b>384,387</b>	100,118,231	桜まつり期間(準含む4/16~5/5) 入園者204,947人 入園料54,331,721円 通年券(125件×1,020円 2件×300円)	4/18
平成29年度	390,950 36,531 <b>427,481</b>	110,390,931	桜まつり期間(準含む4/22~5/7) 入園者233,057人 入園料62,589,782円 通年券(236件×1,020円 3件×300円)	4/18
平成30年度	326,350 28,887 <b>355,237</b>	93,571,220	桜まつり期間(準含む4/18~5/6) 入園者200,755人 入園料54,141,431円 通年券(229件×1,020円 4件×300円)	4/20
令和元年度	362,865 59,745 <b>422,610</b>	105,839,012	桜まつり期間(4/20~5/6) 入園者254,276人 入園料61,647,825円 通年券(220件×1,020円 9件×1,040円 3件×300円)	4/19
令和2年度	55,040 26,932 <b>81,972</b>	16,025,960	4/11~5/17 弘前公園閉鎖 桜まつり中止(新型コロナウイルス感染拡大防止のため) 通年券(64件×1,040円 2件×310円)	4/19
令和3年度	101,271 28,965 <b>130,236</b>	30,520,730	9/1~9/30 公共施設閉鎖 桜まつり期間(準含む4/17~5/5) 入園者54,214人 入園料16,059,580円 弘前城菊と紅葉まつり無料開放(11/1~11/7)	4/14
令和4年度	198,411 38,155 <b>236,566</b>	59,965,384	桜まつり期間(準含む4/19~5/5) 入園者102,572人 入園料29,383,114円 弘前城菊と紅葉まつり無料開放(10/28~11/6)	4/14

無料...無料対象者、無料開放日入園者

## 武徳殿利用状況(令和5年1月31日現在)

年 度	利用者(人)	内桜まつり期間	摘 要
平成26年度	25,589	13,268	
平成27年度	44,710	12,023	
平成28年度	57,326	22,094	
平成29年度	69,312	30,555	
平成30年度	40,401	12,375	
令和元年度	57,670	25,892	
令和2年度	15,695	0	
令和3年度	20,805	9,478	
令和4年度	30,651	12,242	

### 令和4年度

月 別	利用者(人)	内桜まつり期間	摘 要
4 月	11,301	9,787	
5 月	3,949	2,455	
6 月	1,395	—	
7 月	1,970	—	
8 月	2,644	—	
9 月	1,828	—	
10月	3,279	—	
11月	2,339	—	
12月	991	—	
1 月	955	—	
2 月		—	
3 月		—	
合計	30,651	12,242	

## 弘前城天守利用状況（令和5年1月31日現在）

年 度	入館者(人)	収 入(円)	摘 要
昭和28年度	31,309	525,135	
昭和29年度	?	681,820	
昭和30年度	?	711,265	
昭和31年度			
昭和32年度			
昭和33年度			
昭和34年度	?	179,215	「史料展入場料」
昭和35年度			
昭和36年度	?	975,105	「さくらまつり」と改称
昭和37年度	81,783	2,144,460	大人20円、小人10円
昭和38年度	79,261	2,298,450	
昭和39年度	95,830	2,761,231	「弘前城史料館入場料」
昭和40年度	119,364	3,207,592	
昭和41年度	128,903	3,378,773	
昭和42年度	?	3,360,154	
昭和43年度	120,541	4,868,960	大人50円?、小人20円?
昭和44年度	128,102	5,139,579	
昭和45年度	128,654	5,259,479	
昭和46年度	131,398	5,378,885	
昭和47年度	124,340	9,226,446	大人100円、小人20円
昭和48年度	136,208	10,068,034	
昭和49年度	142,341	10,509,461	
昭和50年度	112,060	13,057,674	大人150円、小人50円
昭和51年度	115,499	13,600,010	
昭和52年度	104,758	12,267,912	
昭和53年度	96,074	11,133,250	
昭和54年度	104,674	12,045,445	
昭和55年度	101,383	11,855,617	
昭和56年度	97,544	11,234,779	
昭和57年度	84,751	13,804,311	大人200円、小人70円
昭和58年度	75,745	11,543,571	会期固定4/25~5/6 早咲き会期中花なし
昭和59年度	74,526	11,359,855	遅咲き会期中花なし
昭和60年度	84,207	13,263,669	
昭和61年度	97,784	15,539,350	
昭和62年度	110,181	17,808,836	4/26 積雪3cm
昭和63年度	103,718	16,758,939	
平成元年度	138,568	11,205,790	さくらまつり期間 71,222人

年 度	入館者(人)	収 入(円)	摘 要
平成2年度	153,727	11,669,110	さくらまつり期間 83,755 人
平成3年度	167,049	12,724,640	さくらまつり期間 88,446 人 入場料条例化
平成4年度	161,452	12,416,170	さくらまつり期間 84,629 人
平成5年度	160,644	12,585,570	さくらまつり期間 84,296 人
平成6年度	155,578	11,436,150	さくらまつり期間 83,233 人
平成7年度	158,621	11,599,900	さくらまつり期間 86,086 人
平成8年度	154,792	11,792,380	さくらまつり期間 82,098 人
平成9年度	151,770	11,271,550	さくらまつり期間 82,893 人
平成10年度	134,726	11,769,240	さくらまつり期間 64,273 人
平成11年度	132,561	9,234,630	さくらまつり期間 77,002 人
平成12年度	129,612	10,086,410	さくらまつり期間 69,664 人
平成13年度	139,462	9,634,590	さくらまつり期間 78,352 人
平成14年度	109,829	10,994,730	さくらまつり期間 41,709 人
平成15年度	157,701	—	さくらまつり期間 57,879 人 平成15年度から有料区域、期間変更により、弘前城へ
平成16年度	156,745	—	さくらまつり期間 75,596 人
平成17年度	152,975	—	さくらまつり期間 73,362 人
平成18年度	156,027	—	さくらまつり期間 67,698 人
平成19年度	151,853	—	さくらまつり期間 67,958 人
平成20年度	160,652	—	さくらまつり期間 80,579 人 平成20年度から有料時間延長 4/23～5/5 7:00～21:00
平成21年度	189,142	—	さくらまつり期間 80,412 人
平成22年度	187,658	—	さくらまつり期間 99,957 人
平成23年度	148,580	—	さくらまつり期間 58,347 人
平成24年度	166,275	—	さくらまつり期間 72,410 人
平成25年度	177,430	—	さくらまつり期間 76,067 人
平成26年度	177,271	—	さくらまつり期間 78,231 人 有料期間終了後 史料搬出
平成27年度	101,966	—	さくらまつり期間 91,787 人 天守の公開 (4/1～5/10)
平成28年度	234,221	—	さくらまつり期間 84,714 人
平成29年度	240,255	—	さくらまつり期間 85,790 人
平成30年度	204,261	—	さくらまつり期間 82,211 人
令和元年度	224,043	—	さくらまつり期間 90,764 人
令和2年度	61,937	—	さくらまつり中止 4/11～5/17 天守閉鎖
令和3年度	79,009	—	さくらまつり期間 31,088 人 9/1～9/30 天守閉鎖
令和4年度	158,981	—	さくらまつり期間 52,106 人



## 弘前城情報館利用状況(令和5年1月31日現在)

年度	開館日数 (日)	来館者 (人)	団体利用 (件)
平成30年度	345	81,247	16
令和元年度	365	90,219	1
令和2年度	268	21,549	0
令和3年度	264	28,077	0
令和4年度	306	51,327	0

### 令和4年度 月別

年度	開館日数 (日)	来館者 (人)	団体利用 (件)
4月	30	12,430	0
5月	31	6,430	0
6月	30	3,299	0
7月	31	3,925	0
8月	31	5,730	0
9月	30	4,259	0
10月	31	6,928	0
11月	30	4,600	0
12月	31	2,282	0
1月	31	1,444	0
2月			
3月			
計	306	51,327	0

## 弘前城植物園利用状況(令和5年1月31日現在)

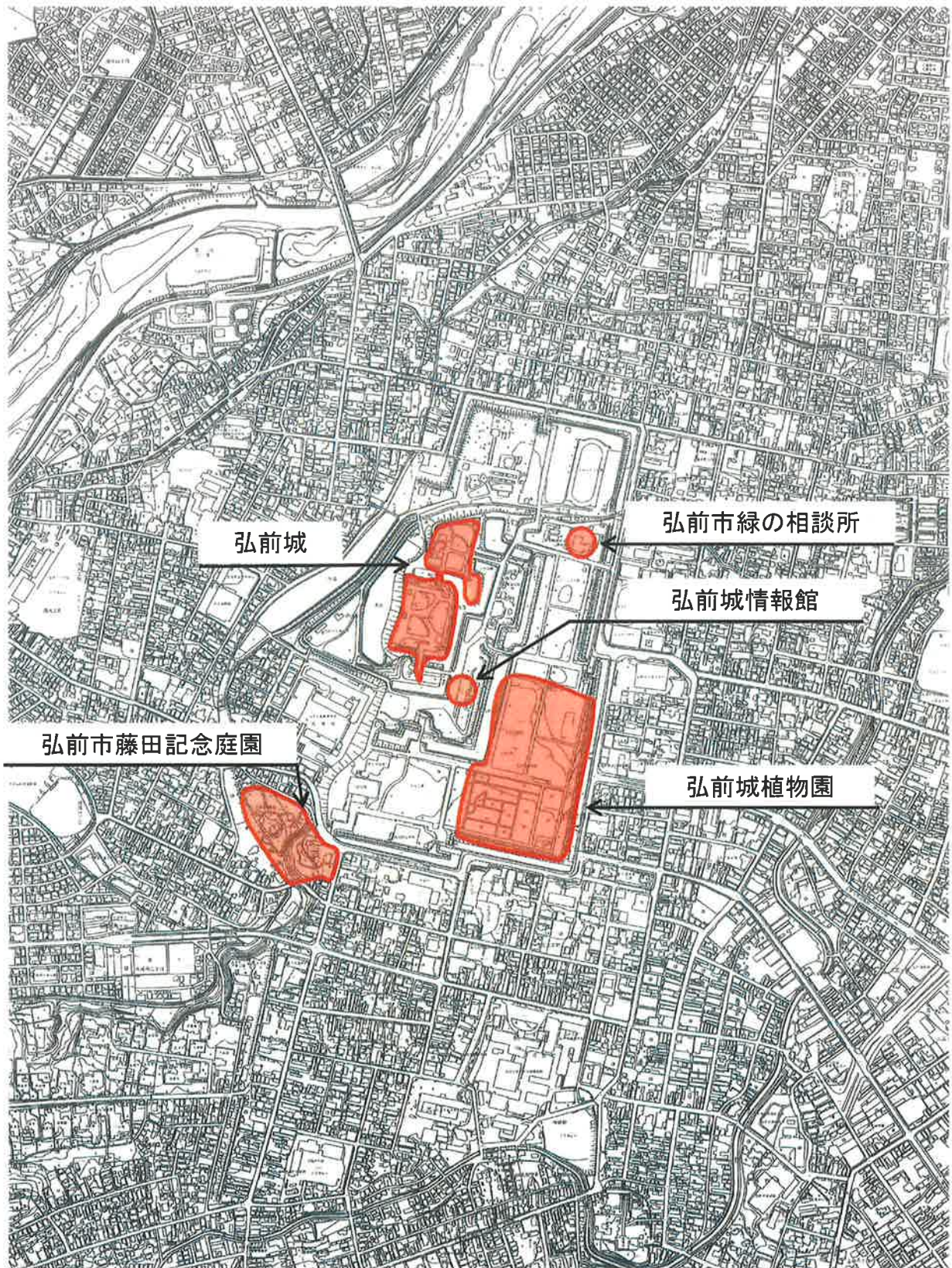
年 度	入園者(人)		入園料(円)	摘 要
	有料	無料		
	計			
昭和56年度				整備工事
昭和57年度				整備工事
昭和58年度				整備工事
昭和59年度				整備工事
昭和60年度				整備工事
昭和61年度				整備工事
昭和62年度				整備工事
昭和63年度	53,464		11,181,100	5月28日オープン
平成元年度	39,312		8,672,160	
平成2年度	37,132		7,813,860	
平成3年度	39,525		8,057,210	
平成4年度	46,033		9,161,160	
平成5年度	42,826		8,497,940	
平成6年度	39,870		7,418,140	
平成7年度	45,401		7,776,660	
平成8年度	39,081		8,137,350	
平成9年度	33,011		6,513,240	
平成10年度	41,779		6,171,250	
平成11年度	38,317		6,312,130	
平成12年度	91,779		16,395,690	弘前城菊と紅葉まつり会場変更
平成13年度	51,474	14,150,860		小中学生他無料
	31,663			
	<b>83,137</b>			
平成14年度	41,800	11,102,440		
	27,150			
	<b>68,950</b>			
平成15年度	52,480	13,963,360		
	35,536			
	<b>88,016</b>			
平成16年度	38,095	10,189,930		
	30,902			
	<b>68,997</b>			
平成17年度	43,155	11,917,030		
	33,610			
	<b>76,765</b>			

年 度	入園者(人)		入園料(円)	摘 要
	有料	無料 計		
平成18年度	46,451		13,063,100	電源増設
	32,865			
	<b>79,316</b>			
平成19年度	40,135		11,148,290	
	30,263			
	<b>70,398</b>			
平成20年度	36,300		9,912,750	
	30,996			
	<b>67,296</b>			
平成21年度	39,903		10,978,670	
	26,655			
	<b>66,558</b>			
平成22年度	39,043		10,519,890	
	44,237			
	<b>83,280</b>			
平成23年度	55,306		12,466,790	
	53,237			
	<b>108,543</b>			
平成24年度	46,217		9,704,350	
	34,784			
	<b>81,001</b>			
平成25年度	51,653		10,880,910	
	46,825			
	<b>98,478</b>			
平成26年度	56,744		12,202,930	
	49,801			
	<b>106,545</b>			
平成27年度	58,104		11,022,380	
	47,760			
	<b>105,864</b>			
平成28年度	54,645		9,469,730	
	55,093			
	<b>109,738</b>			
平成29年度	62,844		12,125,320	
	49,528			
	<b>112,372</b>			
平成30年度	63,027		12,026,118	臨時入園口（追手門口）整備
	48,389			
	<b>111,416</b>			
令和元年度	64,327		12,218,412	東側トイレ解体撤去、カツラ並木園路改修
	60,060			
	<b>124,387</b>			
令和2年度	15,740		2,401,400	9/19～9/22 弘前城秋の大祭典実施に伴い無料開放16,149人 弘前城菊と紅葉まつり中止 カツラ並木園路改修、南案内所門扉改修
	38,230			
	<b>53,970</b>			
令和3年度	18,878		2,371,520	バラ園改修、湿性植物園木製通路修繕 弘前城菊と紅葉まつり無料開放（11/1～11/7）
	65,729			
	<b>84,607</b>			
令和4年度	20,149		3,481,180	園路舗装改修、水車小屋水車補修、ツルバラ支柱設置、湿性植物園 木製通路修繕、管理棟シャッター改修 弘前城菊と紅葉まつり無料開放（10/28～11/6）
	61,325			
	<b>81,474</b>			

藤田記念庭園利用状況(令和5年1月31日現在)

年 度	入園者(人)	収 入(円)	摘 要
	有料 無料 計		
平成10年度	35,855	8,204,510	
平成11年度	35,543	7,807,370	
平成12年度	33,710	7,498,670	
平成13年度	40,033	7,131,450	開園十周年記念事業(9/22~23)、小中学生他無料
平成14年度	30,973	5,921,020	洋館無料区域へ
平成15年度	21,460	6,218,280	反橋改修
	9,831		
	<b>31,291</b>		
平成16年度	17,804	5,213,330	土橋1箇所架替え、危険木伐採、駐車場車止設置、洋館屋根雪下ろし
	9,821		
	<b>27,625</b>		
平成17年度	17,465	5,141,680	和館雨戸改修、冠木門改修、洋館屋根瓦改修、洋館・和館雪下ろし、和館天井補修 秋篠宮同妃両殿下 世界自然遺産会議休憩場所として和館を使用
	7,443		
	<b>24,908</b>		
平成18年度	19,001	5,650,390	土橋2箇所架替、水中ポンプ設置、松風亭便所改修、揚水ポンプ修理、管理棟雨水排水改修
	10,294		
	<b>29,295</b>		
平成19年度	18,344	5,506,000	茶室前庭整備(四阿・腰掛け待合い・水琴窟)、高台部便所改修、井戸ポンプ取替
	10,847		
	<b>29,191</b>		
平成20年度	17,915	5,386,890	和館雨戸改修、洋館屋根塗装、低地部黒門等補修
	10,175		
	<b>28,090</b>		
平成21年度	18,998	5,815,780	東案内所屋根、高台部便所屋根及び和館屋根塗装
	7,762		
	<b>26,760</b>		
平成22年度	20,324	6,279,390	洋館冬期開業対策、池改修
	10,302		
	<b>30,626</b>		
平成23年度	25,739	6,886,140	フート弁取替、池用給水管設置、冠門扉補修
	13,143		
	<b>38,882</b>		
平成24年度	26,701	6,995,860	反橋改修、池維持、第三ポンプ配管改修
	11,868		
	<b>38,569</b>		
平成25年度	28,196	7,205,190	送水ポンプ補修、駐車場補修、洋館屋根補修
	14,035		
	<b>42,231</b>		
平成26年度	29,670	6,844,680	洋館屋根補修、照明設備、暖房設備改修
	12,913		
	<b>42,583</b>		
平成27年度	33,735	7,312,950	洋館厨房・喫茶室改修、洋館魅力創出事業、園路整備
	18,461		
	<b>52,196</b>		
平成28年度	35,719	8,015,930	洋館厨房・喫茶室改修
	19,535		
	<b>55,254</b>		
平成29年度	38,178	8,139,827	考古館改修・券売所移設
	20,861		
	<b>59,039</b>		
平成30年度	38,892	8,670,155	和館畳表張替、和館聚楽壁改修、冠木門改修
	13,197		
	<b>52,089</b>		
令和元年度	37,544	8,448,113	電気設備改修、水中ポンプ及び園灯取替
	15,938		
	<b>53,482</b>		
令和2年度	13,162	3,572,460	庭園八ツ橋補修、ベンチ板取替
	8,154		
	<b>21,316</b>		
令和3年度	17,155	3,918,090	高台部資材庫前門扉修繕、洋館ホール他窓修繕、2号3号ポンプ修繕
	15,872		
	<b>33,027</b>		
令和4年度	29,978	6,520,410	池浚渫、考古館漏水修繕、考古館地下扉修繕、和館補修
	19,914		
	<b>49,892</b>		

## 位置図(弘前市緑の相談所等)



## 弘前市緑の相談所等

### 1. 緑の相談所

#### 【外観】



#### 【ロビー】



#### 【展示室】



## 2. 弘前城植物園

### 【北入口】



### 【自由広場】



### 3. 弘前城

【天守と下条橋】



【武徳殿】





## 4. 弘前城情報館

### 【外観】



### 【内部・デジタルサイネージ】



## 5. 弘前市藤田記念庭園

### 【洋館】



### 【和館】



### 【高台部】



## 5 弘前市野外活動施設

指定管理者候補者選定方法等一覧



# 弘前市野外活動施設指定管理者候補者選定方法等一覧

担当部課名	都市整備部公園緑地課
施設名称	弘前市野外活動施設
<b>1. 施設の概要について</b>	
設置の目的	野外活動施設は、豊かな自然環境を活用し、市民に憩いの場を提供するとともに、広く市民の文化・体育向上を図ることに加え、環境意識の向上や教育環境に資する施設として設置したものである。
施設所在地	弘前市大字百沢字東岩木山2480番地1
開館日	昭和51年9月13日
施設規模	<p>名称 弘前市弥生いこいの広場            施設面積 226,362㎡            建築物構造</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハイランドハウス 鉄筋コンクリート造2階建 延床面積 551.38㎡</li> <li>・野鳥研修センター管理棟 木造平家建 延床面積 159.00㎡</li> <li>・管理人室 木造平家建 延床面積 46.17㎡</li> <li>・サンタリー棟 木造平家建 延床面積 76.20㎡</li> <li>・動物舎(複数)</li> </ul>
施設内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハイランドハウス(事務室、食堂、厨房、休憩室)</li> <li>・野鳥研修センター管理棟(飼料室)</li> <li>・管理人室(警備員室、休憩室)</li> <li>・サンタリー棟(トイレ、シャワー室、炊事場、洗濯コーナー)</li> <li>・ピクニック広場</li> <li>・オートキャンプ場(30区画)</li> <li>・動物広場:飼育展示動物数 計47種 210点(哺乳類29種118点、飼鳥類26種89点、爬虫類2種3点)</li> <li>・ポニーボート、遊具</li> <li>・溪流散策道</li> <li>・堆肥舎</li> <li>・付属施設:駐車場(普通車254台、大型車21台)</li> </ul>
開館時間	午前9時～午後4時30分 (月曜日、祝日の翌日は休館)
指定管理者制度の導入・更新時期	平成18年4月導入・平成22年4月更新・平成26年4月更新・平成31年4月更新
現在の指定管理者	一般財団法人弘前市みどりの協会

# 弘前市野外活動施設指定管理者候補者選定方法等一覧

2. 現指定期間の実績・評価・課題等について							
項目	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	評価	
成果指標 / 利用状況	指標	利用者数(単位:人)					・令和2年度は新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言、令和3年度は蔓延防止等重点措置発令による利用者減少の影響が見られるものの、令和元年度までは自主事業の開催などの対策が図られ、目標値を達成している。
	目標値	64,000	64,000	64,000	64,000	64,000	
	実績	65,051	67,952	42,315	50,932	63,195	
	達成度	102%	106%	66%	80%	99%	
	項目	使用料収入(単位:千円)					
実績	13,334	13,611	9,737	11,131	13,541		
指定管理者の収支状況	項目	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	評価
	収支	-2,975	547	1,190	-493	-833	・人件費を含め施設の管理に係る経費が適切に見込まれ、経費の削減に努めているが、年々事務費等が増加傾向にあり、令和3年度以降は赤字であった。
	収入(千円)	70,398	71,736	74,004	74,004	74,165	
	指定管理料	70,398	71,736	74,004	74,004	74,165	
	利用料金						
	その他						
	支出(千円)	73,373	71,189	72,814	74,497	74,998	
	人件費	42,391	40,892	39,146	39,521	37,385	
	事務費	6,390	6,545	7,906	8,677	10,587	
	管理費	21,177	19,962	21,242	21,874	22,578	
その他	3,415	3,790	4,520	4,425	4,448		

# 弘前市野外活動施設指定管理者候補者選定方法等一覧

項目		内容
管理運営業務	主な管理運営業務の内容	入場券発行業務、使用許可業務、維持管理業務(施設・設備保守点検・清掃・警備等)、動物の管理、植栽植物の管理、遊具の管理
	結果	利用者数 H30 65,051人、R1 67,952人、R2 42,315人、R3 50,932人、R4 63,195人 飼育展示動物数 47種 210点 写生コンクール応募者数1,003人
	評価	施設の設置目的達成のため、環境意識の向上や教育環境に資した。また、施設及び動植物の管理も適切に行われている。
自主事業	事業計画の内容	動物のごはん栽培体験、弥生いこいの広場キャンプ大会、弥生いこいの広場ハロウィン、動物愛護週間イベント、工作教室、outdoorフェス、動物さんのもぐもぐ観察、SUMMERスクール、ホテル観察会、autumnフェス、動物ガイド、閉園感謝祭等
	結果	参加者総数 H30 6,720人、H1 7,973人、R2 7,567人、R3 4,979人、R4 8,713人
	評価	自主事業の充実により参加者の満足度を高めることによって、ひいては施設利用者の増加に寄与した。
評価課題を踏まえた、指定管理者の選定方法や施設の管理運営における課題		利用者ニーズを踏まえた魅力発信や効果的な施設管理を維持するため、自主事業を含む施設の目的を効果的に達成することができる提案を継続して求める。
評価課題を踏まえて、指定管理者の選定方法や施設の管理運営に反映した改善内容		特になし

## 3. 指定管理者に特に要請する事項

- ①利用促進を図る事業の提案として、民間事業者が持つ知識や経験、ネットワークを活用し、幅広い利用の促進と市民サービスの向上に資する事業の提案を要請します。
- ②施設の環境保全と良好な維持管理を要請します。

## 4. 次期指定期間における成果指標について

指標内容	年間利用者数(人)				
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	66,346	66,346	66,346	66,346	66,346
動物広場	49,690	49,690	49,690	49,690	49,690
キャンプ場	2,248	2,248	2,248	2,248	2,248
有料施設以外利用者	14,408	14,408	14,408	14,408	14,408

# 弘前市野外活動施設指定管理者候補者選定方法等一覧

5. 次期指定管理者の選定方法等について			
募集方法	非公募		
非公募とする団体	一般財団法人弘前市みどりの協会		
非公募とする理由	施設目的に沿った運営、獣医師・動物飼育の専門員確保、市と連携した事業の実施が可能な唯一の団体であることから非公募での選定が妥当と判断		
指定期間	5年		
5年以外とする理由	-		
利用料金制の有無	無		
応募要件			
グループ応募の可否	否		
事業所の範囲	弘前市内に主たる事務所を有する団体であり且つ公益社団法人日本動物園水族館協会の会員であること。		
専門資格等の要否	獣医師の資格が必要、公益社団法人日本動物園水族館協会認定の動物飼育技師の資格が必要		
選定基準			
	評価項目	評価の視点	配点
(1)	総合的事項		15
	施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	公共サービスに携わる論理を有し、豊かな自然環境を活用し、市民に憩いの場を提供するとともに、広く市民の文化・体育向上を図ることに加え、環境意識の向上や教育環境に資する施設という設置目的に基づく管理方法が提案されているか。	15
(2)	市民の平等な利用を確保することができること		5
	平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	公共性・平等性を担保した利用を守るとともに、差別的な取扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか	5
(3)	施設の設置目的を効果的に達成することができること		40
	① 利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	施設特性に応じ、利用者の増加を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか	10
	② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の意見を把握し、それらを反映させる具体的な取組みが記載され、その実現性が高いものとなっているか	10
	③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	10
	④ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設特性を生かした自主事業を企画し、地域の緑化普及、自然保護の普及啓発に資する自主事業を展開できるか	10



## 弘前市野外活動施設指定管理者候補者選定方法等一覧

(4)	施設の効率的な管理運営ができること		20
	① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか	10
	② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性及び実現性はあるか 事業の収支は適切かつ経費削減に努めているか	10
(5)	施設の管理運営を適正かつ確実に行う能力を有していること		20
	① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかで、施設管理に係る職員の位置づけが明確にされているか 施設運営に柔軟に対応できる人的計画がなされ、職員の育成・研修体制なども能力の向上が図られるよう計画されているか 専門的な知識及び必要な資格を有する者を配置できるか	5
	② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	財務状況に問題はないか。また安定的に事業継続できるための経営資源を有しているか	5
	③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容になっているか	5
	④ 類似施設の管理運営実績	これまでの管理運営実績においてどのような評価を得られているか	5
合計			100

# 弘前市野外活動施設指定管理者候補者選定方法等一覧

## 6. 指定管理者の業務内容について

項目	業務区分		説明
	指定管理者	市	
維持管理に関する事業			
(1) 建築物等保守管理業務			
① 巡視及び異常時の連絡	○		
② 保守・点検(専門的)	○		
③ 小額修繕(1件あたり20万円未満)	○		
④ 中・大規模修繕		○	
(2) 機械・設備保守管理業務		○	
(3) 清掃業務	○		
(4) 植栽管理業務	○		
(5) 警備業務			
① 人警備	○		
② 機械警備	○		
(6) 除雪業務	○		
(7) 備品関連業務			
① 備品の管理	○		
② 備品の調達	○		
③ 調達備品の保守・点検	○		
2 使用の許可等に関すること	○		
3 使用料の収納業務に関すること	○		
4 入園券の発行に関すること	○		
5 施設で行う事業の実施に関すること			
(1) 市の指定事業	○		
(2) 自主事業	○		
期待する自主事業の内容			本施設を有効活用し、利用者拡大等につながる自主事業を企画・実施すること。
新たに指定管理業務に追加する業務			無し
職員配置等の条件			<p>公の施設の管理者として自覚を持ち、業務の遂行及び利用者への対応を行うとともに、施設の設置目的を理解し、それにふさわしい態度で業務にあたることのできる職員を配置するものとします。</p> <p>(1) 施設全体を統括できる能力を有する職員を常時1人配置すること。</p> <p>(2) 開園時間中は特別な場合を除き、使用者の受付及び応対のため、2名以上の職員を勤務させること。</p> <p>(3) 野外活動施設の動物飼育にあたって、3名以上の職員を配置すること。</p> <p>(4) 職員の勤務形態は、労働関係法令を遵守し、野外活動施設の管理に支障がないように定めること。</p> <p>(5) 職員に対して、施設の管理に必要な研修を実施すること。</p>
現在の職員配置体制			統括責任者1名(兼務)、管理担当職員1名(兼務) 職員5名、職員1名(兼務) 臨時事務員3名、臨時作業員2名、臨時販売員2名、嘱託飼育員3名(4月～11月)
補足説明			

## 弘前市野外活動施設指定管理者候補者選定方法等一覧

7. 指定管理料の積算内訳			
	次年度収支予算(千円)	当年度収支予算(千円)	増減
指定管理業務に係る収入	79,360	74,161	5,199
利用料金			0
指定管理料	79,360	74,161	5,199
その他			0
指定管理業務に係る支出	79,360	74,161	5,199
人件費	45,533	41,215	4,318
事務費	4,839	5,079	-240
管理費	20,997	22,529	-1,532
その他	7,991	5,338	2,653
増減の主な内容	人件費 賃金の増(獣医新規雇用) 事務費 印刷製本費の減 管理費 施設管理料の減 その他 公租公課の増(消費税)		

## 弥生いこいの広場利用状況(令和5年1月31日現在)

年 度	入園者(人)		収 入(円)	摘 要
	有料	無料		
		計		
昭和53年度	28,955		6,227,500	ポニー牧場開設
昭和54年度	27,076		4,698,540	
昭和55年度	26,830		6,023,060	
昭和56年度	28,261		6,144,870	動物広場設計委託
昭和57年度	29,780		6,886,270	動物広場建設工事
昭和58年度	48,550		12,543,270	動物広場開設(8月)
昭和59年度	53,427		13,514,500	動物広場ふれあいコーナー開設
昭和60年度	56,842		15,673,340	
昭和61年度	50,232		14,048,810	
昭和62年度	56,628		16,333,450	弘前観光協会に管理運営を委託
昭和63年度	54,062		15,416,300	
平成元年度	64,260		18,843,830	
平成2年度	63,731		18,293,140	
平成3年度	62,630		18,481,830	
平成4年度	65,691		19,208,870	
平成5年度	67,247		20,056,980	連絡道路設計
平成6年度	58,090		16,719,480	連絡道路建設工事
平成7年度	65,889		20,158,720	連絡道路建設工事、駐車場造成工事
平成8年度	56,571		16,696,420	オートキャンプ場整備工事
平成9年度	50,728		15,637,440	オートキャンプ場整備工事
平成10年度	62,644		16,262,860	オートキャンプ場開設、ピクニック広場無料化
平成11年度	56,499		14,237,550	
平成12年度	52,678		13,275,270	
平成13年度	32,505	13,221,850		小中学生他無料化
	29,396			
	<b>61,901</b>			
平成14年度	32,111	13,144,480		
	36,832			
	<b>68,943</b>			
平成15年度	35,123	14,502,350		ハイランドハウス浄化槽新設、ヤマアラシ獣舎改修、集会室天井クロス張替、食堂湯沸器新設
	35,735			
	<b>70,858</b>			
平成16年度	29,909	12,129,890		動物広場連絡橋・連絡路整備
	30,455			
	<b>60,364</b>			

年 度	入園者(人)		収 入(円)	摘 要
	有料	無料		
平成17年度	29,192		11,601,330	動物広場排水処理槽設置、オートキャンプ場サニタリー屋根補修 外
	28,270			
	<b>57,462</b>			
平成18年度	26,594		11,202,390	ビーバー舎・プール改修
	33,255			
	<b>59,849</b>			
平成19年度	29,649		11,967,730	ハイランドハウス外壁屋根改修、同電気設備改修、同便器漏水修理、同厨房ガス器具取替、オートキャンプ場浄化槽フロアポンプ取替
	34,549			
	<b>64,198</b>			
平成20年度	30,908		12,652,040	動物管理棟シャワー室改修工事、舗装改良工事
	32,789			
	<b>63,697</b>			
平成21年度	31,564		12,917,980	鳥展示舎及びポニー厩舎シロアリ対策工事、ピクニック広場井戸ポンプ交換工事
	36,713			
	<b>68,277</b>			
平成22年度	28,558		11,807,340	堆肥置き場設置工事、オートキャンプ場排水対策工事
	33,741			
	<b>62,299</b>			
平成23年度	30,394		12,262,870	厩肥置き場設置工事、浄化槽ポンプ改修工事、ハイランドハウス便所改修工事
	35,132			
	<b>65,526</b>			
平成24年度	28,926		11,925,000	オートキャンプ場ドーム屋根改修
	31,696			
	<b>60,622</b>			
平成25年度	28,565		11,619,860	園路他補修、フライングゲージ他補修、給水設備補修
	32,771			
	<b>61,336</b>			
平成26年度	29,187		12,397,250	ワラビー舎わら保管庫新築、オートキャンプ場園路舗装、アナグマ獣舎改修、受水槽ポンプ更新
	35,219			
	<b>64,406</b>			
平成27年度	35,729		15,283,090	再整備基本計画策定、ペンギン獣舎改修、井戸ポンプ設備改修
	40,534			
	<b>76,263</b>			
平成28年度	30,527		13,132,890	浄化槽原水ポンプ更新
	33,985			
	<b>64,512</b>			
平成29年度	30,590		13,312,420	ヤギ舎、ダチョウ舎等改修、駆動定量ポンプ等取替
	35,446			
	<b>66,036</b>			
平成30年度	30,367		13,334,360	クマ舎改修、クマ舎屋上防水改修
	34,684			
	<b>65,051</b>			
令和元年度	30,355		13,610,910	ポニー舎、とり舎、うさぎ舎改修
	37,597			
	<b>67,952</b>			
令和2年度	23,045		9,737,290	サル舎放飼場改修、サル舎放飼扉改修
	19,270			
	<b>42,315</b>			
令和3年度	25,841		11,130,990	サル舎放飼場改修、クマ舎扉改修、イノシシ舎扉改修、井戸ポンプ揚水管交換、薬液注入ポンプ取替、排水管補修、サニタリーデッキ修繕、浄化槽原水ポンプ取替、ハイランドハウス畳交換、多目的ドーム倒壊撤去
	25,091			
	<b>50,932</b>			
令和4年度	32,294		13,541,420	
	30,901			
	<b>63,195</b>			

有料・・・動物広場入場者、オートキャンプ場利用者

無料・・・動物広場入場者、一般利用者（ピクニック広場、ハイランドハウス利用者）

## 位置図（弘前市野外活動施設）









## 6 弘前市生きがいセンター

### 指定管理者候補者選定方法等一覧



# 弘前市生きがいセンター指定管理者候補者選定方法等一覧

担当部課名	福祉部 介護福祉課
施設名称	弘前市生きがいセンター
<b>1. 施設の概要について</b>	
設置の目的	弘前市生きがいセンターは、高齢者に対する就業相談、世代間交流及び生きがいづくりの事業を行い、その保健福祉の向上を図ることを目的として設置。
施設所在地	弘前市大字南袋町1番地20
開館日	平成5年4月16日
施設規模	敷地面積: 5,393.50㎡ 建築物構造: 鉄骨造 2階建て 延床面積: 576.53㎡
施設内容	1階: 事務室、老人食実習室、相談室、健康相談室 2階: 教養室、軽作業室、研修室、小会議室 共用部分: 玄関、談話室、トイレ
開館時間	9:00～17:00(毎週月曜日、祝日等の翌日、年末年始は休館)
指定管理者制度の導入・更新時期	平成22年4月導入・平成26年4月更新・平成31年4月更新
現在の指定管理者	公益社団法人 弘前市シルバー人材センター

# 弘前市生きがいセンター指定管理者候補者選定方法等一覧

2. 現指定期間の実績・評価・課題等について							
項目	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	評価	
成果指標 / 利用状況	指標	年間利用者数(単位:人数)					・年間利用者数は、新型コロナウイルス感染症の影響により休館期間等があったことから、目標値を達成することができなかった。 ・利用者の満足度は目標値を達成することができた。
	目標値	10,069	11,372	11,372	11,372	11,372	
	実績	11,050	11,142	5,264	6,259	9,064	
	達成度	109.7%	98.0%	46.3%	55.0%	79.7%	
	指標	利用者アンケートにおける満足度(単位:%)					
	目標値	77	77	77	77	77	
	実績	84	81	81.3	82.7	81.9	
達成度	109%	105%	105.6%	107.4%	106.4%		
指定管理者の収支状況	項目	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	・事務費は必要最小限で適切に実施しているが、事業費については委託費の支出が多く、赤字での管理運営が続いている状況である。
	収支	-163,725	-101,156	35,183	-3,454	-179,900	
	収入(円)	11,246,222	11,350,020	10,886,423	10,975,492	11,376,775	
	指定管理料	11,235,000	11,339,000	10,882,000	10,975,464	11,376,749	
	利用料金						
	その他	11,222	11,020	4,423	28	26	
	支出(円)	11,409,947	11,451,176	10,851,240	10,978,946	11,556,675	
	人件費	6,953,432	7,072,034	6,506,534	6,539,191	6,633,635	
	事務費	355,665	353,361	448,463	637,727	325,797	
	事業費	2,920,640	2,943,397	3,276,954	3,263,195	3,497,759	
その他	1,180,210	1,082,384	619,289	538,833	1,099,484		

# 弘前市生きがいセンター指定管理者候補者選定方法等一覧

項目		内容				
管理運営業務	主な管理運営業務の内容	①施設の使用許可 ②維持管理業務(施設の保守管理、駐車場の管理など) ③設置目的を発揮するための事業に関する業務				
	結果	協定書や管理業務基準書に基づき、適正な管理運営を行った。				
	評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、目標としていた利用者数は達成できなかったが、利用者の満足度は達成することができた。				
自主事業	事業計画の内容	/				
	結果					
	評価					
評価課題を踏まえた、指定管理者の選定方法や施設の管理運営における課題		弘前市生きがいセンターは、高齢者が自身の持つ知識や経験を活かすことにより、社会参加ができるよう促進し、生きがいづくりを支援していくことが必要である。 また、新型コロナウイルス感染症以前のように、生きがい教室やサークル活動等が活発に行われるよう、事業の工夫が必要である。				
評価課題を踏まえて、指定管理者の選定方法や施設の管理運営に反映した改善内容		上記のことを踏まえ、「利用者の増加を図るための具体的手法」及び「サービスの向上を図るための具体的手法」の項目を高配点とした。				
<b>3. 指定管理者に特に要請する事項</b>						
①高齢者の社会参加促進を図る事業の提案: 高齢者が持つ知識や経験を活かし、社会参加促進を図るための高齢者への各種相談業務等の充実に繋がる提案を要請するものである。 ②利用者が充実した活動をできる運営: 地域の高齢者が多く集まり、充実した活動ができるような事業を実施できるよう要請します。						
<b>4. 次期指定期間における成果指標について</b>						
指標内容	年間利用者数(単位: 人数)					
目標値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	
指標内容	利用者アンケートにおける満足度(単位: %)					
目標値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	81	81	81	81	81	

# 弘前市生きがいセンター指定管理者候補者選定方法等一覧

5. 次期指定管理者の選定方法等について			
募集方法	非公募		
非公募とする団体	公益社団法人 弘前市シルバー人材センター		
非公募とする理由	弘前市生きがいセンター条例で業務として掲げている「高齢者の就業相談」を行うには、弘前市シルバー人材センターの専門的な知識・技能が必要であり、非公募による選定ができるとされる『指定管理者制度の導入に係る指針7 募集方法③』に記載のある「極めて専門的な知識・技能が必要な施設で、当該団体のみが業務遂行可能な場合」に該当するため。		
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日(5年間)		
5年以外とする理由			
利用料金制の有無	導入しない		
応募要件			
グループ応募の可否	否		
事業所の範囲	法人その他の団体であること		
専門資格等の要否	否		
選定基準			
	評価項目	評価の視点	配点
(1)	総合的事項		10
	施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、市が示した管理運営の方針の沿った提案となっているか。	10
(2)	市民の平等な利用を確保することができること		5
	平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	5
(3)	施設の設置目的を効果的に達成することができること		40
	①利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の増加を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	15
	②サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	サービスの向上を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	15
	③施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性に高い内容となっているか。	10

## 弘前市生きがいセンター指定管理者候補者選定方法等一覧

(4)	施設の効率的な管理運営ができること		20
	①施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。 効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。	10
	②収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	10
(5)	施設の管理運営を適正かつ確実にを行う能力を有していること		25
	①安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指定管理者及び責任の所在が明らかになっているか。 施設管理に係る職員の位置付けが明確にされているか。 施設長を配置するとともに、常に1名以上の職員を配置する計画となっているか。 施設運営に配慮した人材の配置となっているか。 職員確保の方策は適切か。 職員の指導育成、研修体制は十分か。	10
	②安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収益基盤及び経営が安定しているか。	5
	③個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記述しており、その実現性が高い内容となっているか。	5
	④これまでの管理運営実績	これまでの管理運営実績において、どのような評価を得られているか。	5
合計			100

# 弘前市生きがいセンター指定管理者候補者選定方法等一覧

6. 指定管理者の業務内容について				
項目	業務区分		説明	
	指定管理者	市		
1	維持管理に関する事業			
	(1)	建築物等保守管理業務		
		①	巡視及び異常時の連絡	○
		②	保守・点検(専門的)	○
		③	小額修繕(1件あたり20万円未満)	○
		④	中・大規模修繕	○
	(2)	機械・設備保守管理業務		○
	(3)	清掃業務		○
	(4)	植栽管理業務		○
	(5)	警備業務		
		①	人警備	-
		②	機械警備	○
	(6)	除雪業務		○
	(7)	備品関連業務		
		①	備品の管理	○
		②	備品の調達	○
		③	調達備品の保守・点検	○
2	使用の許可等に関すること		○	
3	使用料の収納業務に関すること		○	
4	使用許可に関すること		○	
5	維持管理業務に関すること		○	
6	施設で行う事業の実施に関すること			
	(1)	市の指定事業	○	
	(2)	自主事業	○	
	(2)	期待する自主事業の内容	利用者拡大等につながる事業の企画を検討。	
新たに指定管理業務に追加する業務		なし		
職員配置等の条件		(1) 施設全体を統括できる能力を有する館長を1人配置すること。(連絡がとれる対制であれば、常駐の必要はない。) (2) 開館時間中は、特別の場合を除き、各種業務に従事する最適な職員を常に1名以上 勤務させること。		
現在の職員配置体制		施設長0.5人 次長0.5人 常勤の正規職員1人 常勤の非正規職員 0.5人		
補足説明		0.5人としているのは弘前市シルバー人材センターの業務と兼務しているため		



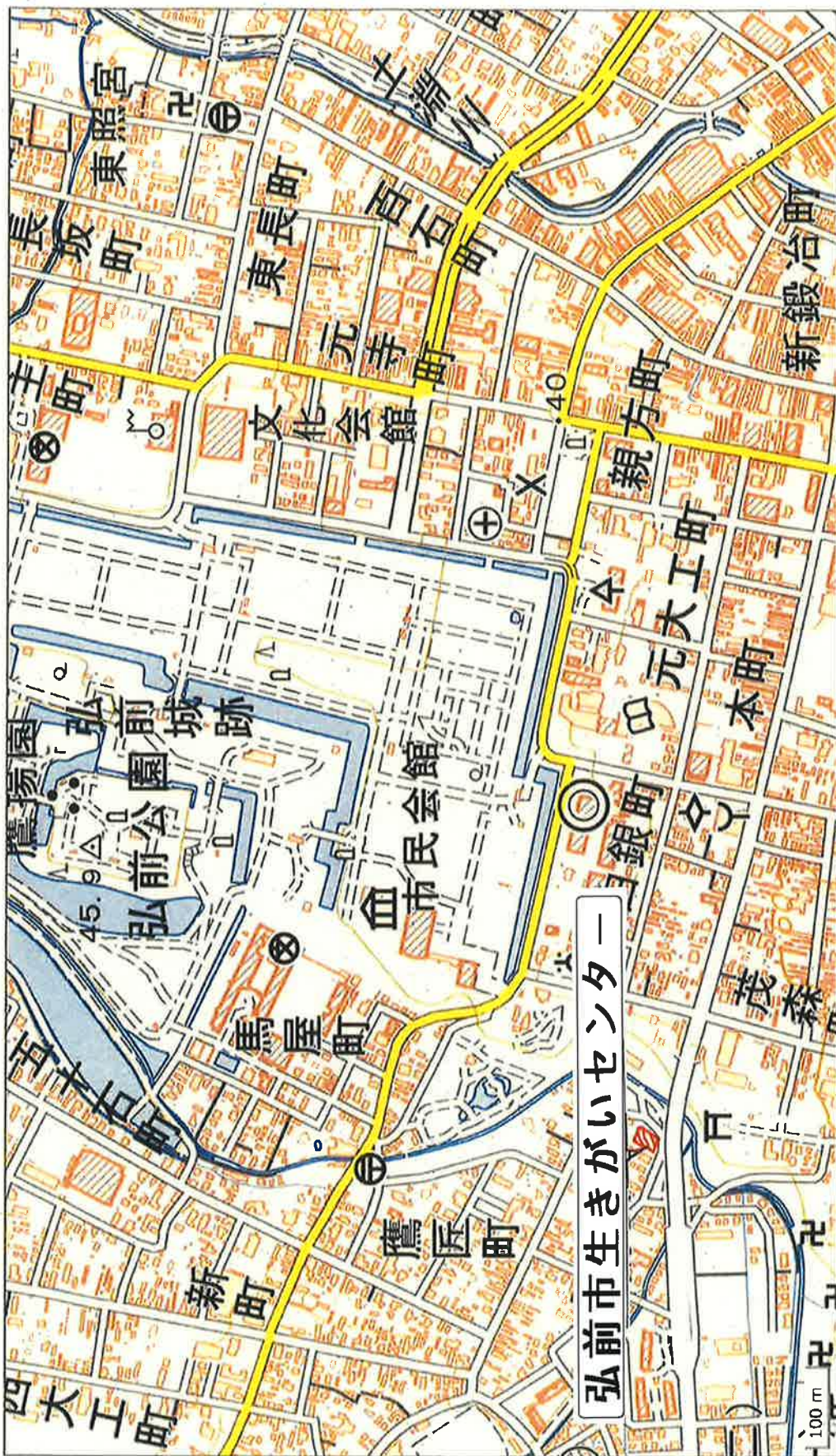
## 弘前市生きがいセンター指定管理者候補者選定方法等一覧

7. 指定管理料の積算内訳			
	次年度収支予算(円)	当年度収支予算(円)	増減
指定管理業務に係る収入	11,806,000	11,804,000	2,000
利用料金			0
指定管理料	11,806,000	11,804,000	2,000
その他			0
指定管理業務に係る支出	11,806,000	11,804,000	2,000
人件費	6,714,000	6,491,000	223,000
事務費	496,000	378,000	118,000
管理費	2,912,000	2,612,000	300,000
その他	1,684,000	2,323,000	-639,000
増減の主な内容	今回の指定管理料の積算は、人件費については見直しをし、事務費、管理費及びその他は、過去3年間の決算額の平均値を基本として算定した。		

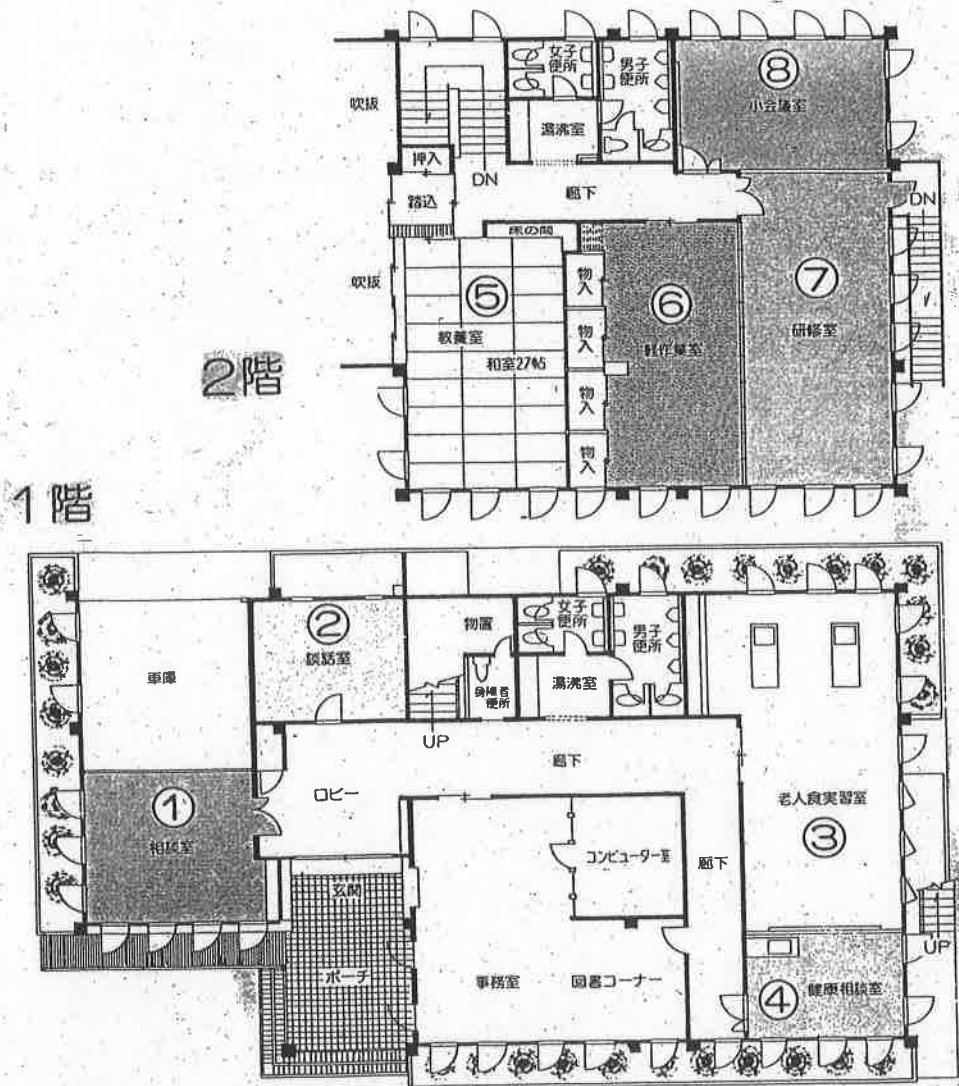
# 弘前市生きがいセンター位置図

地理院地図

GSI Maps



## 生きがいセンター平面図



## ■各室と規模

No.	室名	面積(m <sup>2</sup> )	No.	室名	面積(m <sup>2</sup> )
1	相談室	29.60	5	教養室	45.48
2	談話室	20.00	6	軽作業室	46.17
3	老人食実習室	65.00	7	研修室	51.00
4	健康相談室	18.90	8	小会議室	31.15

弘前市生きがいセンター

	
<p>1 施設外観</p>	<p>2 事務室</p>
	
<p>3 相談室</p>	<p>4 老人食実習室</p>
	
<p>5 教養室</p>	<p>6 小会議室</p>

	
7 研修室	